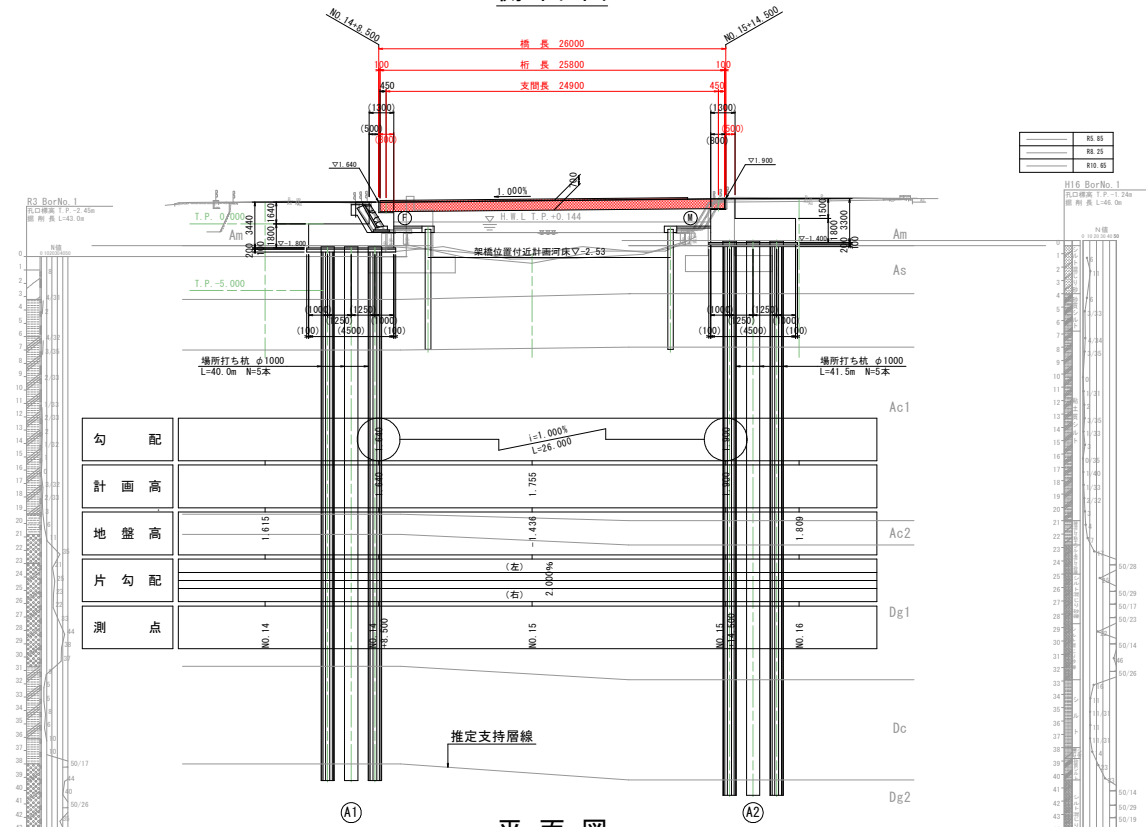
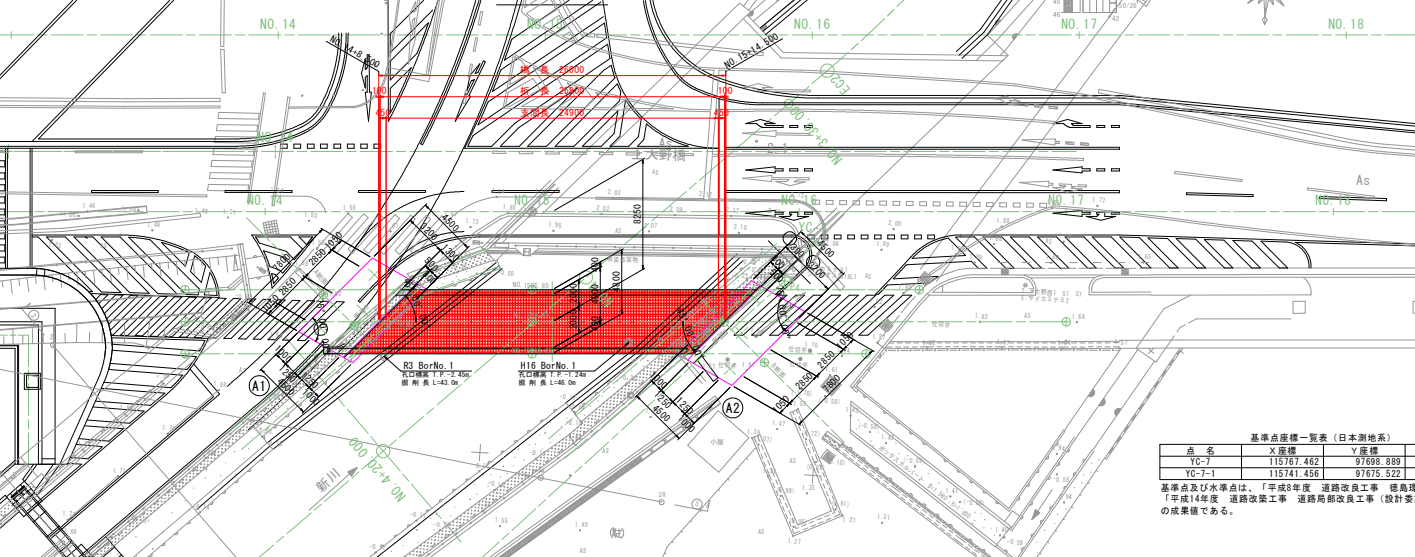


橋梁一般図 S=1:200

側面図

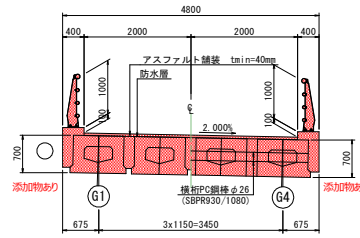


平面図



上部工断面図 S=1:50

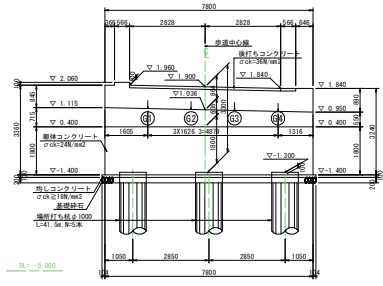
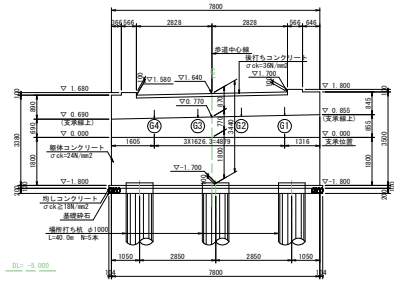
支間中央部 端支点部



下部工正面図 S=1:100

A1橋台

A2橋台



設計条件

道路条件		設計概要	
路 線	徳島環状線	上 部 工	限界状態設計法、部分係数設計法
道路規格	歩道	下 部 工	限界状態設計法、部分係数設計法
設計速度	歩道	基 礎 工	限界状態設計法、部分係数設計法
設計標準	歩道	地 盤 工	地盤条件
大型車交通量	歩道	地 形	吉野川水系の一級河川徳島川下流域に広がる沖積平野(低地)内にある徳島川や勝浦川等のかつた三角地帯である
計画交通量	歩道	地 質	河川運搬物堆積作用による砂質土が分布、下層では、未固結堆積層が存在
支間長	24.900m(歩道中心線上)	支 持 層	N値30以上を示し、締まり具合が密な洪積礫質土D ₆₂ 層
橋 名	大野橋歩道橋	液状化の有無	液状化の生じる層が存在する(A ₅ 層、A ₆ 層)
橋 長	L=26.000m(歩道中心線上)	材料の条件	
橋 幅員	4.800m	上 部 工	コンクリート σ _{ck} =40N/mm ² , σ _{ck} =30N/mm ²
有効幅員	4.000m	下 部 工	PC部材 SBRP70L SBRP930/1080, SD345
傾 斜	45° 00' 00" (歩道中心線に対して)	基 礎 工	コンクリート σ _{ck} =40N/mm ²
平面線形	直線 R=∞	地 盤 工	鉄 筋 SD345
縦断勾配	i=1.000%	基 礎 工	コンクリート σ _{ck} =30N/mm ²
横断勾配	i=2.000% (片勾配)	基 礎 工	鉄 筋 SD345
構造形式	橋脚形式	製作・施工	
上 部 工	ポストテンション方式PC連続床版橋	上 部 工	架設桁架設
橋 脚	アスファルト舗装 t=40mm	下 部 工	投機打設
基 礎 工	橋脚打ち杭φ1000	基 礎 工	橋脚打ち杭:全周回転式オールケーシング
支 承	固定: A1橋台 可動: A2橋台	維持管理	
橋の重要度区分	B種の橋	定期点検	上部工: 橋子の利用を想定、下部工: 橋子の利用を想定、
地震震別	11種地震	異常時点検	支保、新築部に対して、橋台前面または橋面を実施することを想定、
耐震性能	永続作用及び変動作用: 限界状態I 偶発作用: 限界状態II	その他	
設計水平加速度	L1地震: Kh=0.30 L2地震: Kh=0.20 (Type1), Kh=0.15 (Type2)	適用基準	道路橋示方書・同解説 平成29年11月 設計便覧(平成) 30年7月(西園地方整備局)

実施設計図面

工事名	R7徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手標保認) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	橋梁一般図
縮尺	1:200 図面番号 1 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

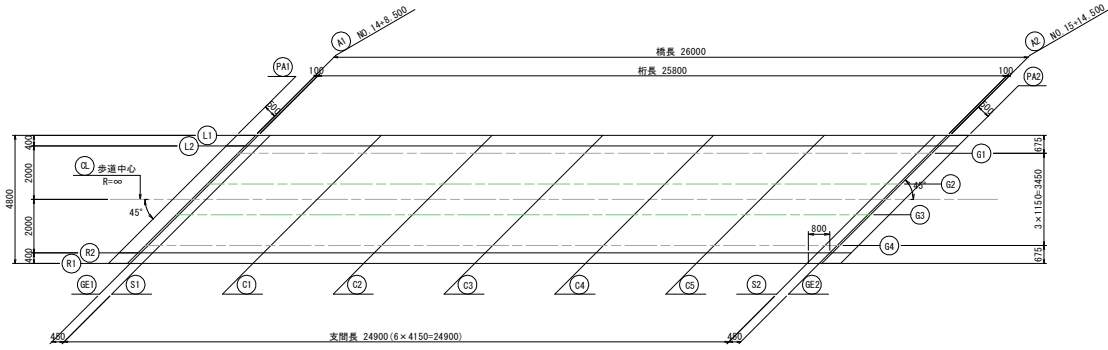
点 名	X座標	Y座標	標 高
YC-7	115767.462	97698.889	2.098
YC-7-1	115741.456	97675.522	1.503

基準点及び水準点は、「平成8年度 道路改良工事 徳島環状線 第2分画」及び「平成14年度 道路改良工事 道路局改良工事(設計委託)合併 徳島環状線」の成果値である。

点 名	X座標	Y座標	標 高
P1	115726.372	97675.879	31.383
P2	115761.585	97682.685	31.383

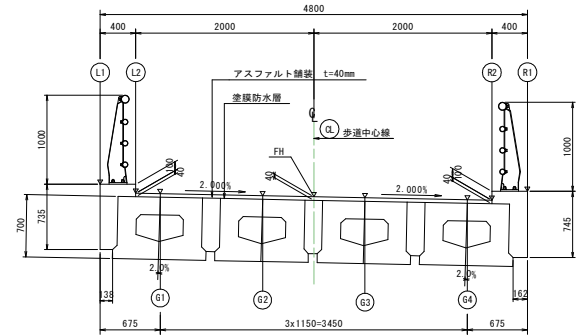
線形図 S=1:100

平面図



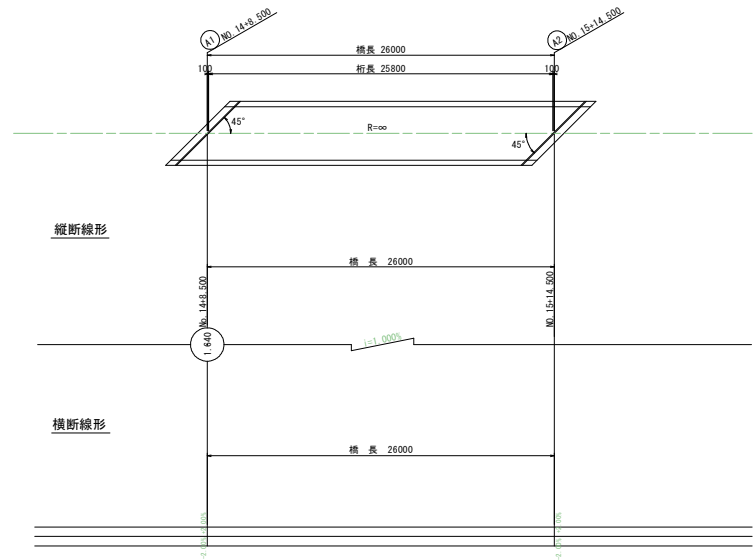
橋台の配置 A1, A2はその測点において道路中心線に対し45° 00' とする。
主桁の配置 図示の寸法にて道路中心線に平行に配置する。
目地・支承線の配置 GE1, S1は所定の寸法を道路中心線上でとり、A1, A2に平行とする。
カットラインの配置 C1～C5は道路中心線上で支間を6等分し、A1, A2に平行とする。

断面図 S=1:30



線形要素 S=1:200

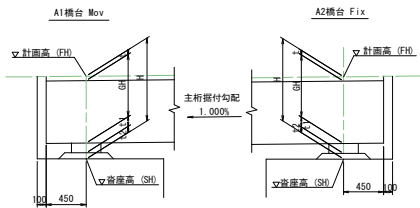
平面線形



縦断線形

横断線形

支承位置計画高 S=1:30



支承位置計画高表

(単位: m)

		A1橋台 F i x				A2橋台 M o v			
		S1				S2			
		G1	G2	G3	G4	G1	G2	G3	G4
計画高	FH	1.697	1.663	1.628	1.594	1.946	1.912	1.877	1.843
舗装厚	t	0.040	0.040	0.040	0.040	0.040	0.040	0.040	0.040
桁高	GH	0.700	0.700	0.700	0.700	0.700	0.700	0.700	0.700
ゴム寄厚	t1	0.080	0.086	0.086	0.086	0.086	0.086	0.086	0.080
モルタル厚	t2	0.049	0.044	0.044	0.044	0.039	0.039	0.039	0.045
構造高	H	0.869	0.870	0.870	0.870	0.865	0.865	0.865	0.865
寄座高	SH	0.828	0.793	0.758	0.724	1.081	1.047	1.012	0.978
橋断勾配(桁)	I1	2.000%				2.000%			
橋断勾配(桁)	I2	1.000%				1.000%			
主桁間隔		3x1626.3=4879				3x1626.3=4879			
橋断勾配(寄座)	I1	2.121%				2.121%			
ゴム寄形状		370x320x80				320x270x86			

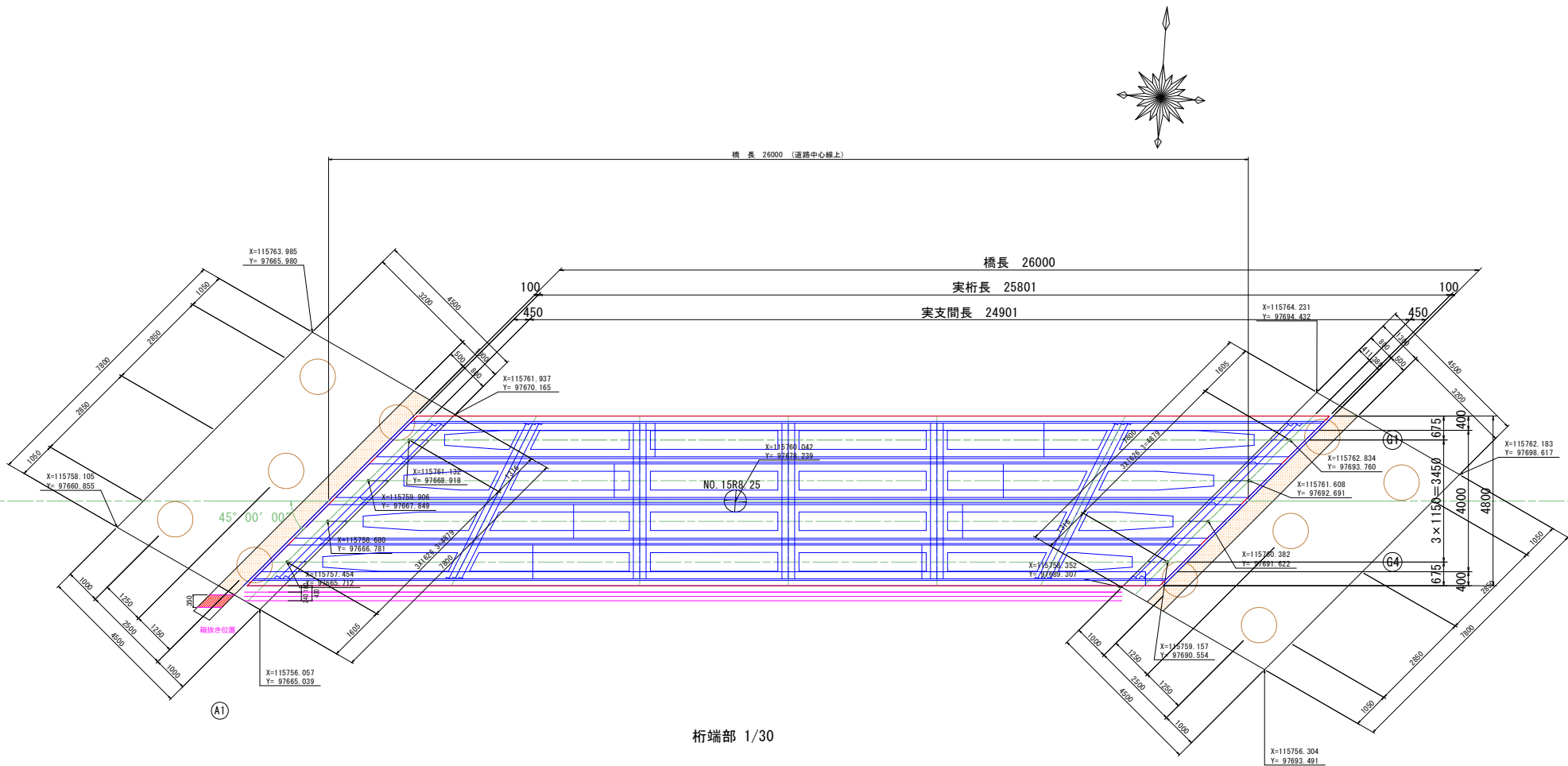
主要点大座標

測 点	X 座 標	Y 座 標	パラメーター
No. 14+0.000	115758.67474	97658.28615	直線
No. 17+0.000	115762.77610	97718.14581	

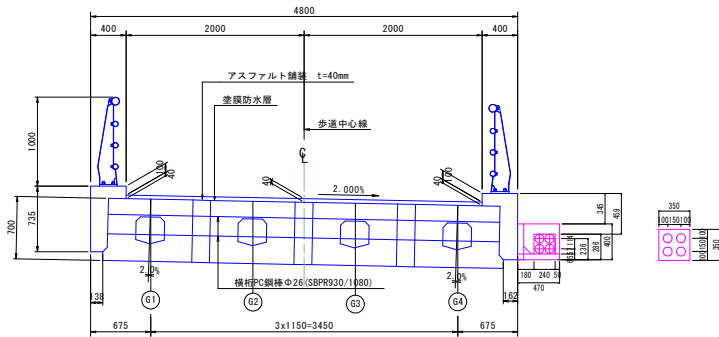
実施設計図面

工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市西新浜町他		
図面名	線形図		
縮尺	1:100	図面番号	2 / 34
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

下部工位置図 S=1:60



桁端部 1/30



基準点座標一覧表 (日本測地系)			
点 名	X座標	Y座標	標 高
YC-7	115767.462	97698.889	2.098
YC-7-I	115741.456	97675.522	1.993

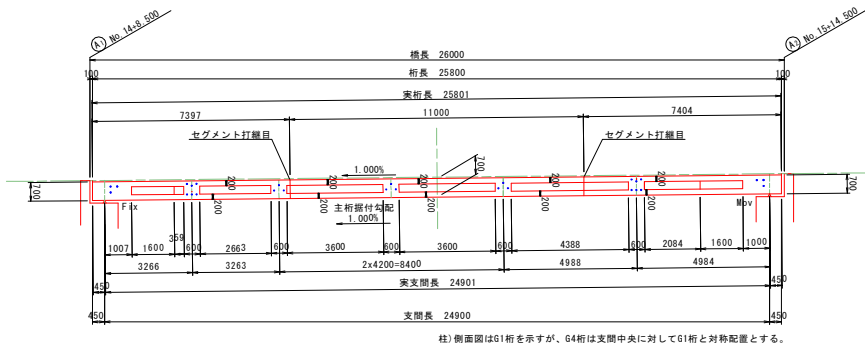
基準点及び水準点は、「平成9年度 道路改良工事 徳島環状線 第2分譲」及び「平成14年度 道路改良工事 道路局部改良工事 (設計委託) 合併 徳島環状線」の成果値である。

実施設計図面	
工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手標保型) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	下部工位置図
縮尺	1:60 図面番号 3 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

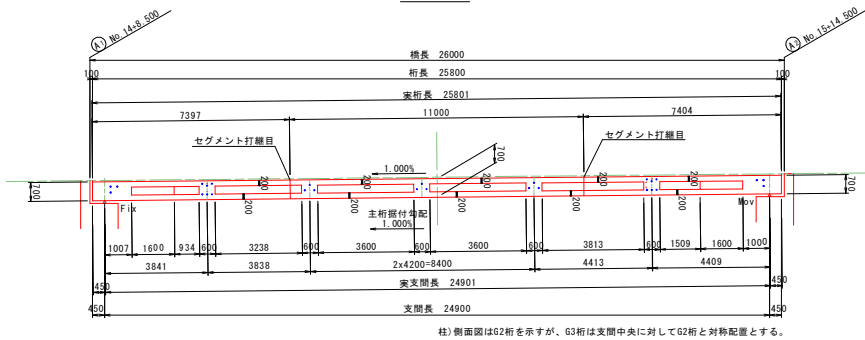
上部工構造一般図 S=1:100

側面図

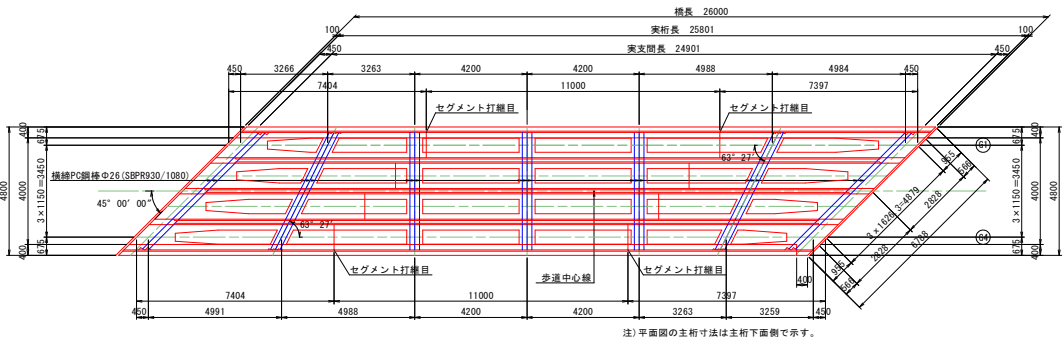
G1, G4桁



G2, G3桁

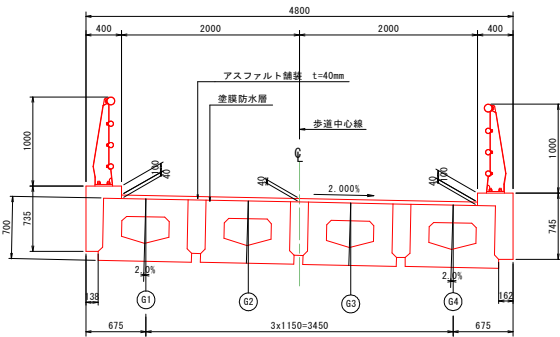


平面図

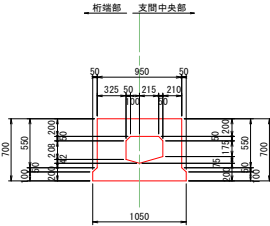


断面図 S=1:30

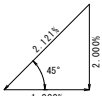
支間中央部



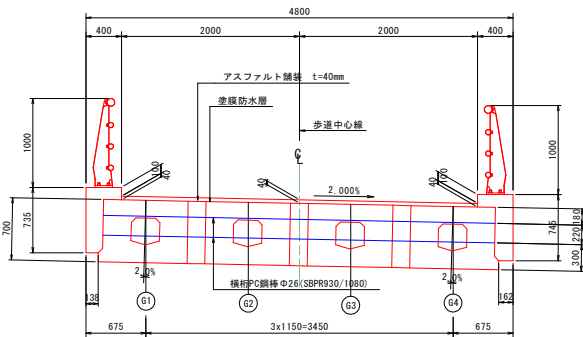
主桁断面図 S=1:30



主桁据付勾配



桁端部



材料強度及び制限値

		N/mm ²	
種 別	主 桁	場 所 打 ち	
設計基準強度	50.0	30.0	
曲げ 圧縮応力度	導入直後	29.36	16.86
	耐久性(防食・疲労)	16.0	11.0
	永続・変動支配・相反応力	24.0	16.5
	導入直後	-2.15	-1.51
曲げ 引張応力度	耐久性(防食)	0.0	0.0
	耐久性(疲労)	-1.8	0.0
	永続・変動支配・相反応力	-3.1	-2.2
	セグメント継目	0.0	-
コンクリートが負担できる平均せん断応力度の基本値		0.44	0.37
ウェブコンクリートが負担できる平均せん断応力度の最大値		6.0	4.0
斜引張応力度 (せん断+ねじり) (せん断orねじり)	耐久性(防食)	1.5(1.2)	1.1(0.8)
	耐久性(疲労)	2.8(2.3)	2.2(1.7)
	永続・変動支配・相反応力	3.1(2.6)	2.2(1.7)
	セグメント継目	0.0	-
プレストレス導入時圧縮強度		42.5	25.0
P C 鋼 材	縦 繰 め	縦 繰 め	
	SWFR7BL 12512.7B	SBPR930/1080 φ26	
引張応力度	引 張 強 度	1850	1080
	降 伏 強 度	1580	930
	有効(耐久性)	1110	648
	有効(耐荷性能)	1202	702
	導入直後	1295	756
	緊張作業時	1422	837

設計条件

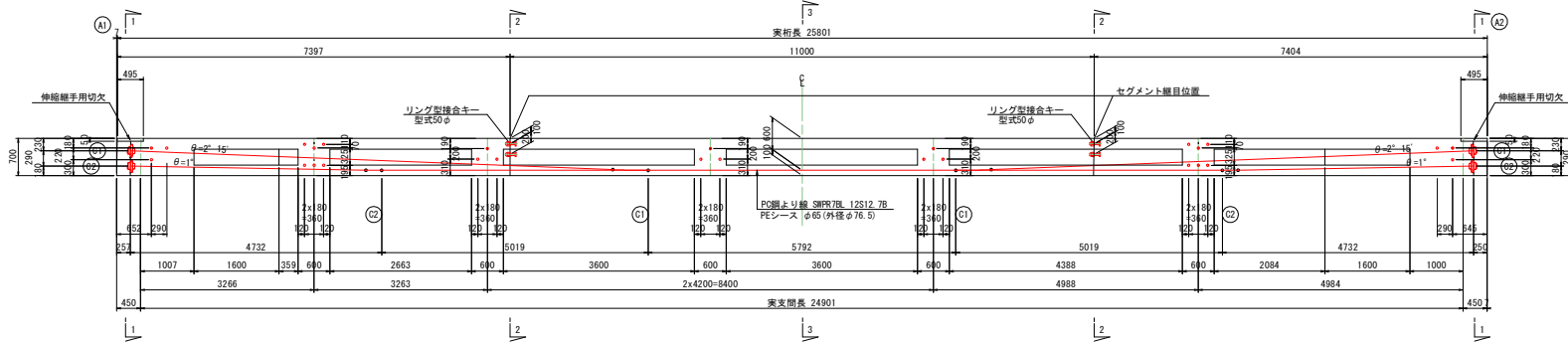
種 別	プレストレストコンクリート歩道橋
形 式	ポストテンション方式PC単線床版橋
橋 長	26.000m
桁 長	25.800m
支 間	24.900m
全 幅 員	4.800m
有効幅員	4.000m (2.000+2.000)
縦断勾配	1.0%
横断勾配	2.0% 片勾配
荷 重	群集荷重
斜 角	左45° 00' 00"

実施設計図面

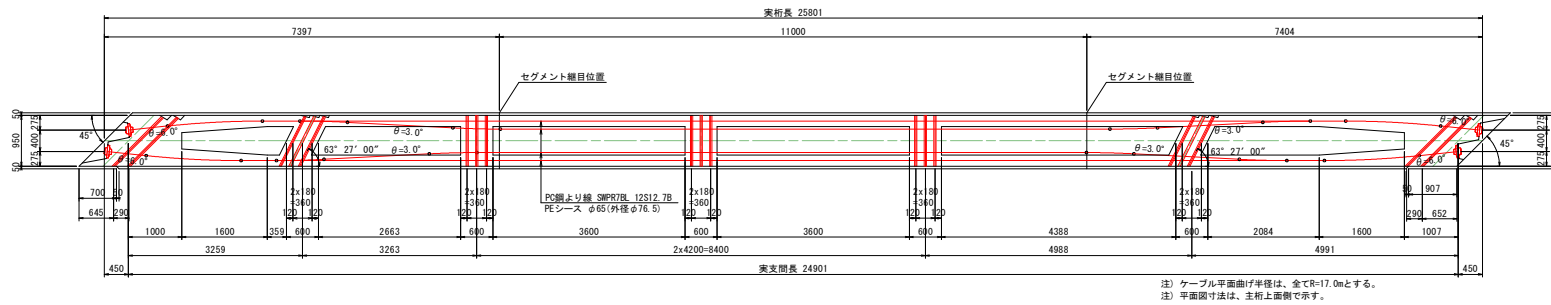
工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	上部工一般図
縮尺	1:100 図面番号 4 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

主桁PC鋼材配置図(その1) S=1:50

側面図 G1主桁

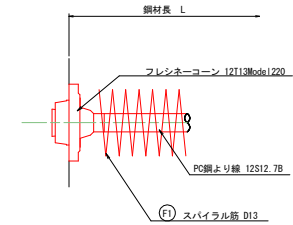


平面図

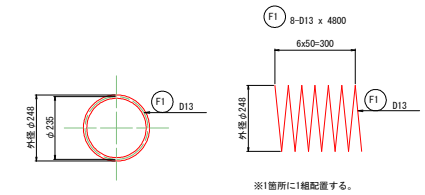


注) ケーブル平面曲げ半径は、全てR=17.0mとする。
注) 平面図寸法は、主桁上面側で示す。

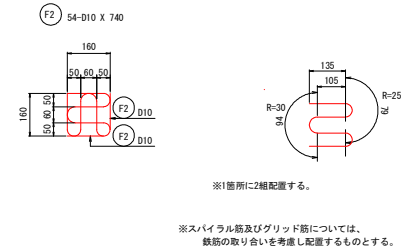
主ケーブル定着部詳細図 S=1:10



スパイラル筋(主方向)

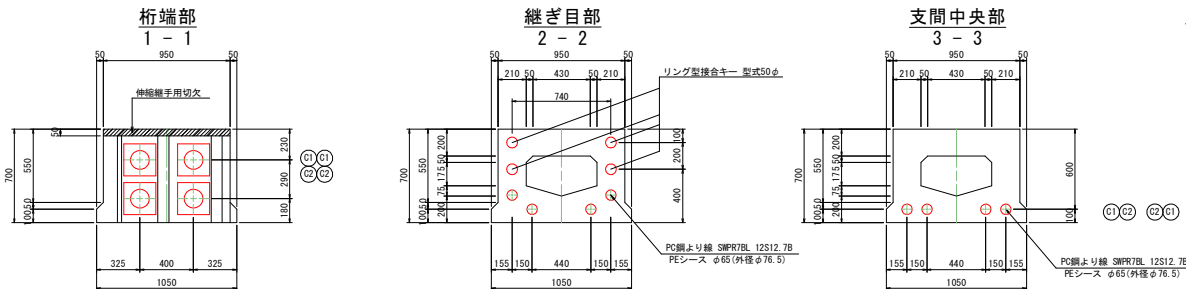


グリッド筋(横桁部)

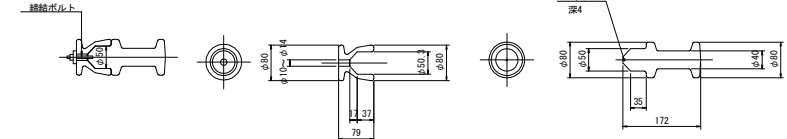


※スパイラル筋及びグリッド筋については、鉄筋の取り合いを考慮し配置するものとする。

断面図 S=1:20



リング型接合キー詳細図 S=1:6



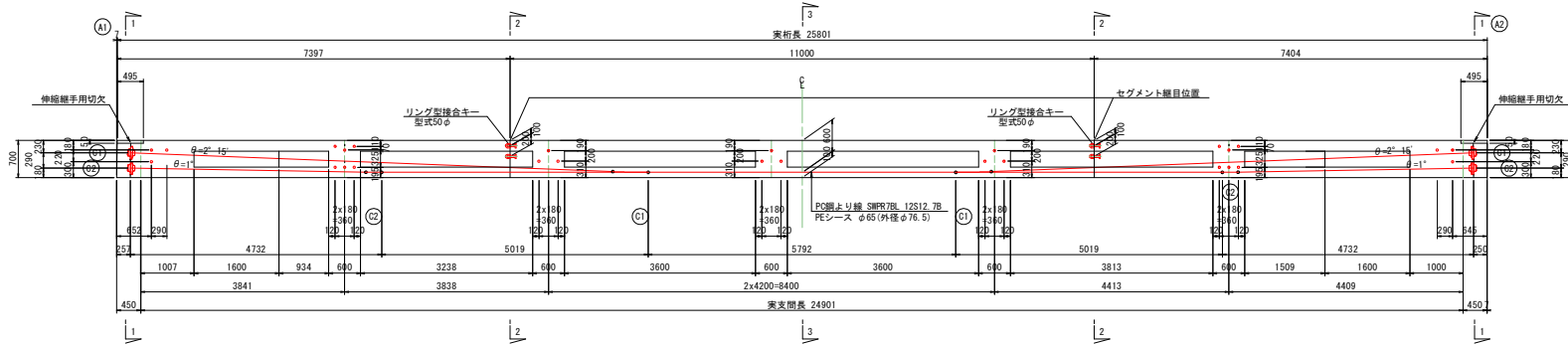
実施設計図面

工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	主桁PC鋼材配置図(その1)
縮尺	1:50 図面番号 5 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

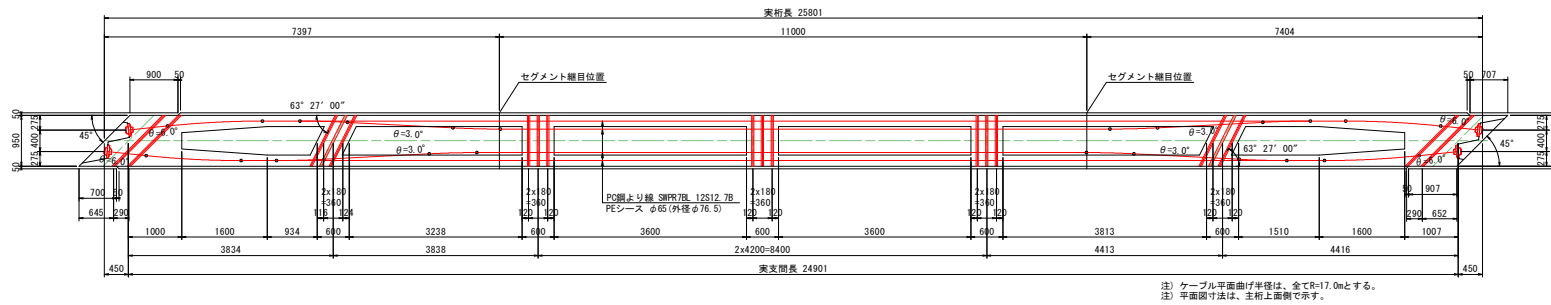
主桁PC鋼材配置図(その2) S=1:50

側面図

G2主桁

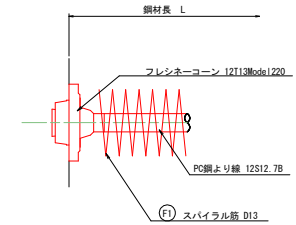


平面図

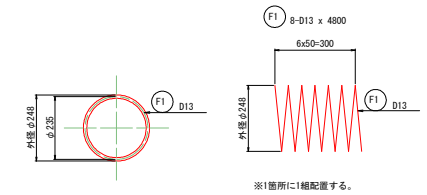


注) ケーブル平面曲げ半径は、全てR=17.0mとする。
注) 平面図寸法は、主桁上面側で示す。

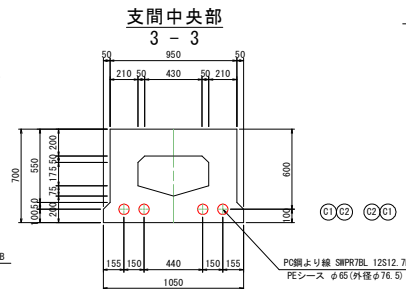
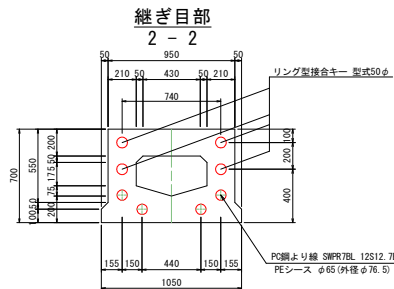
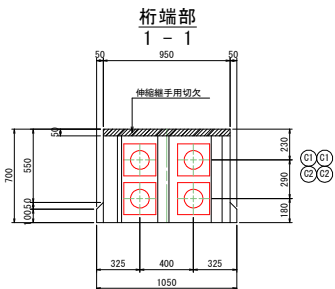
主ケーブル定着部詳細図 S=1:10



スパイラル筋(主方向)

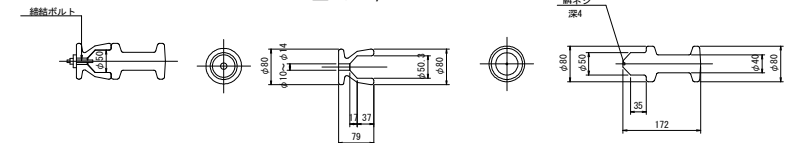


断面図 S=1:20



リング型接合キー詳細図 S=1:6

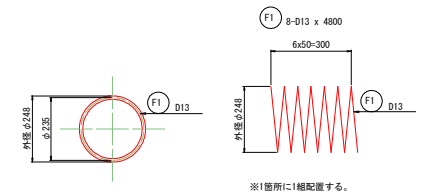
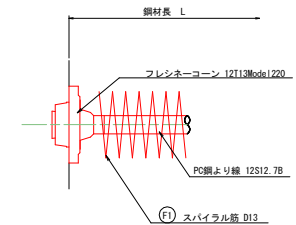
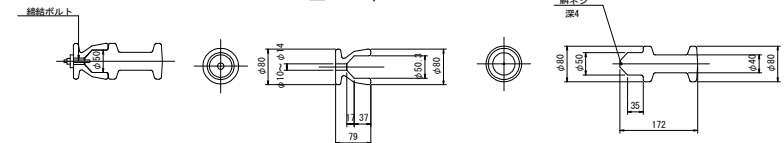
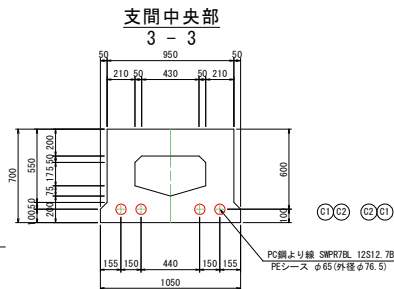
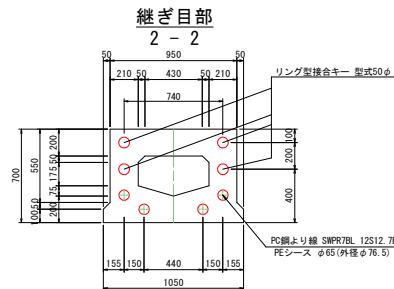
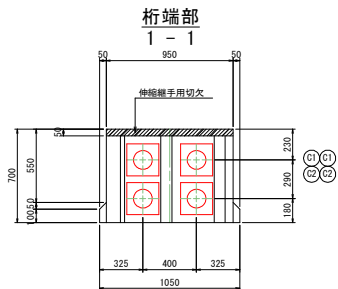
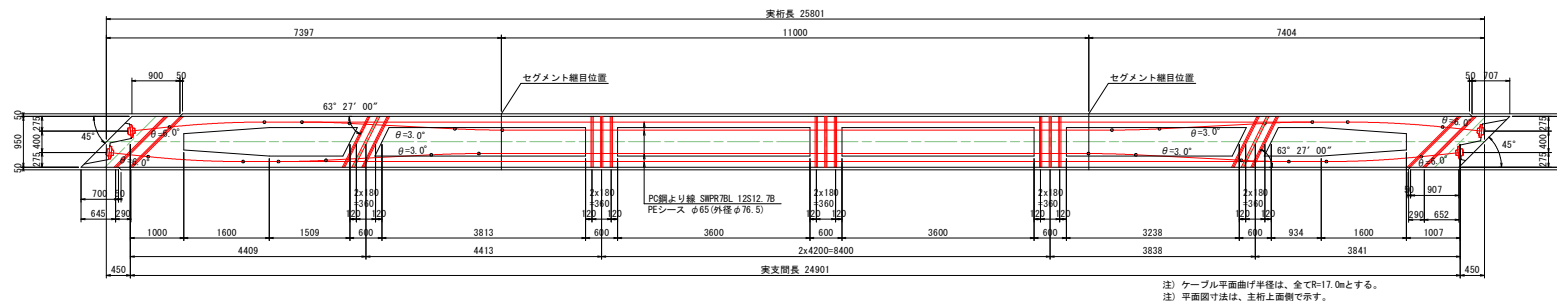
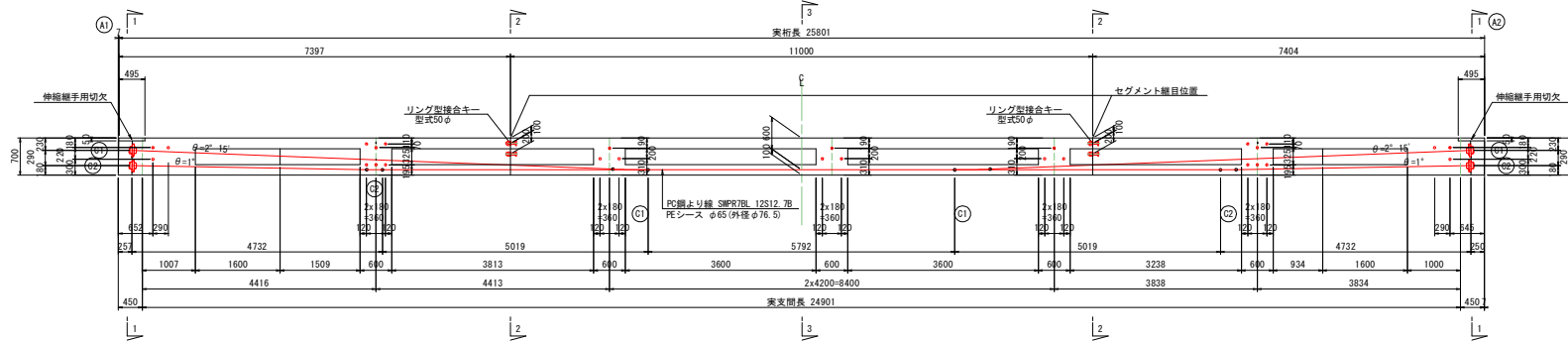
型式 φ50



実施設計図面

工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	主桁PC鋼材配置図(その2)
縮尺	1:50 図面番号 6 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

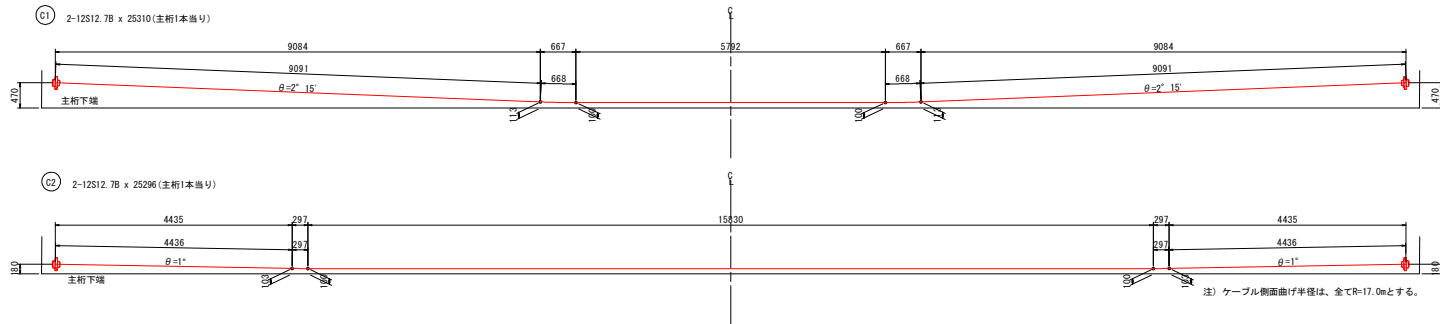
G3主桁



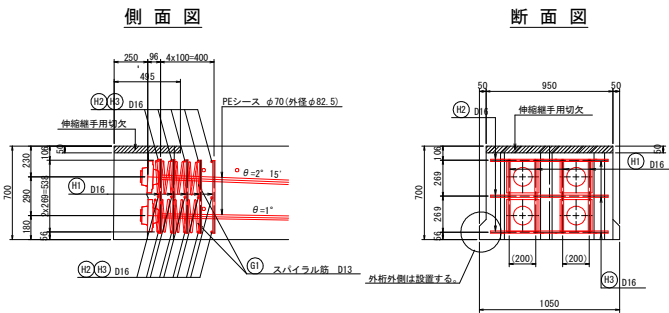
工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜地 橋渡上部工事 (掘り手掘保型) (着手日指定型)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市西新浜町地		
図面名	主桁PC鋼材配置図(その3)		
縮尺	1:50	図面番号	7 / 34
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

主桁PC鋼材配置図(その5) S=1:50

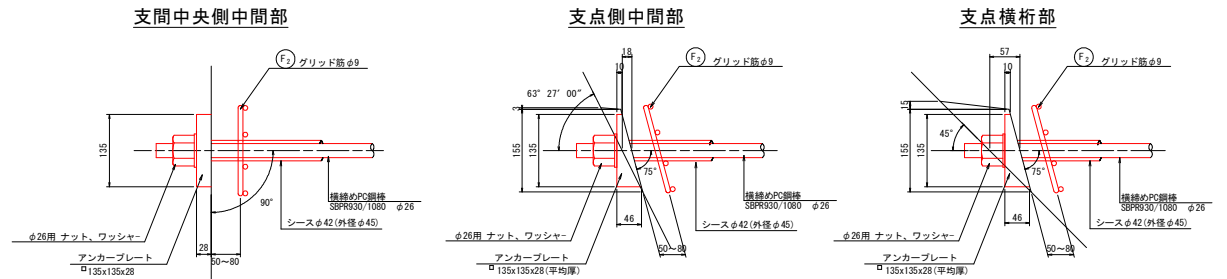
ケーブル加工図



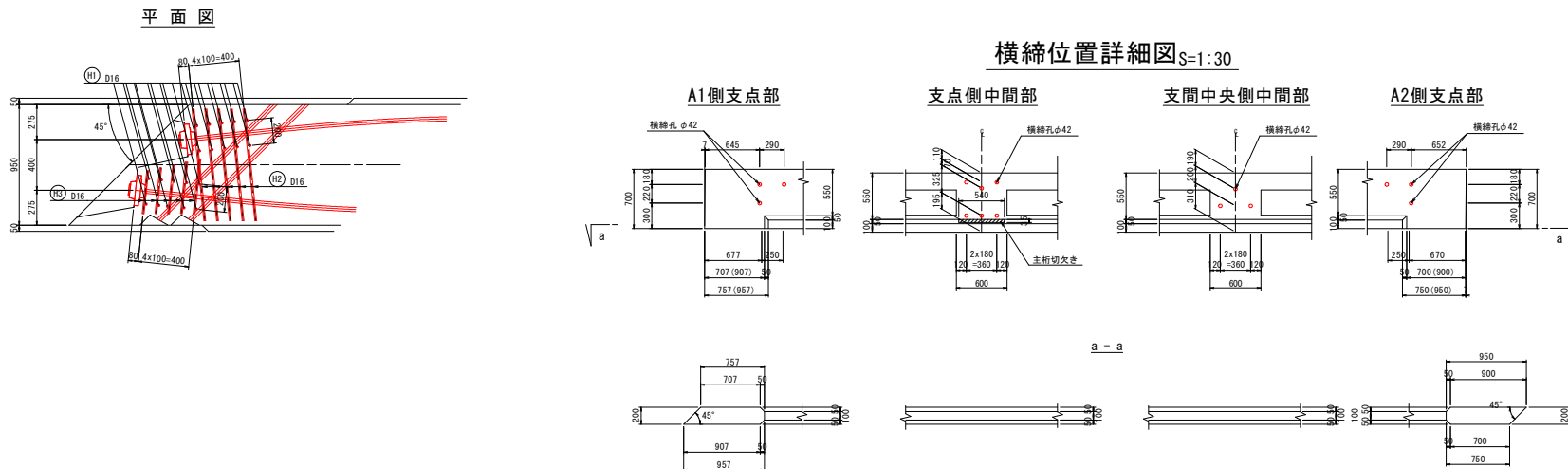
定着部詳細図 S=1:20



横締め定着部詳細図 S=1:5



横締め位置詳細図 S=1:30

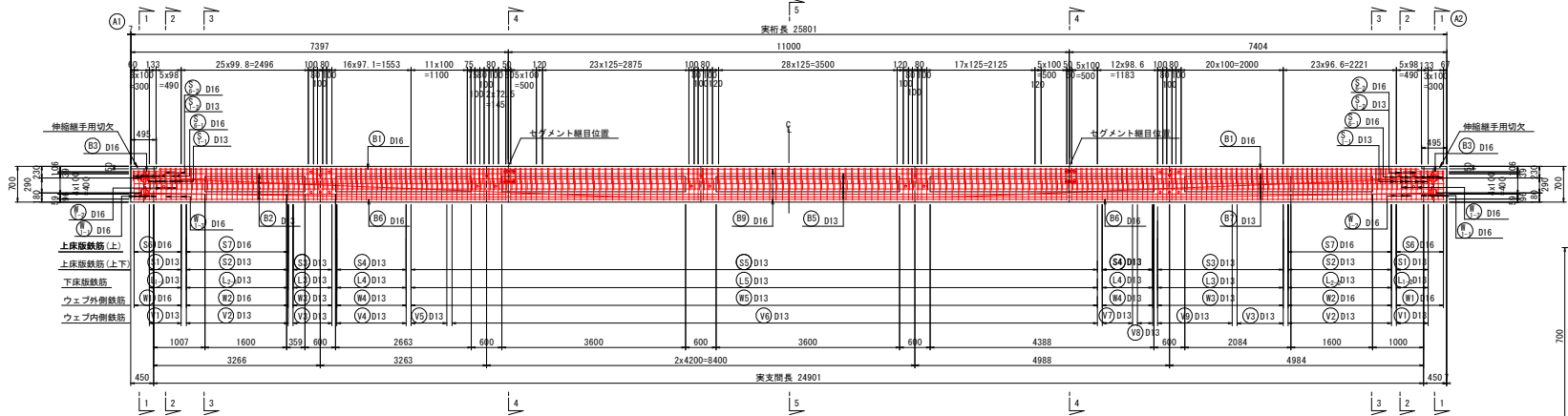


実施設計図面

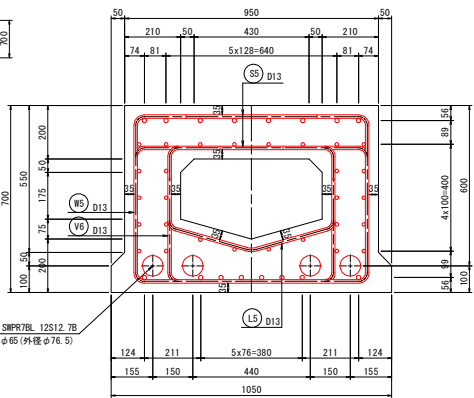
工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	主桁PC鋼材配置図(その5)
縮尺	1:50 図面番号 9 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

G1主桁配筋図(その1) S=1:50

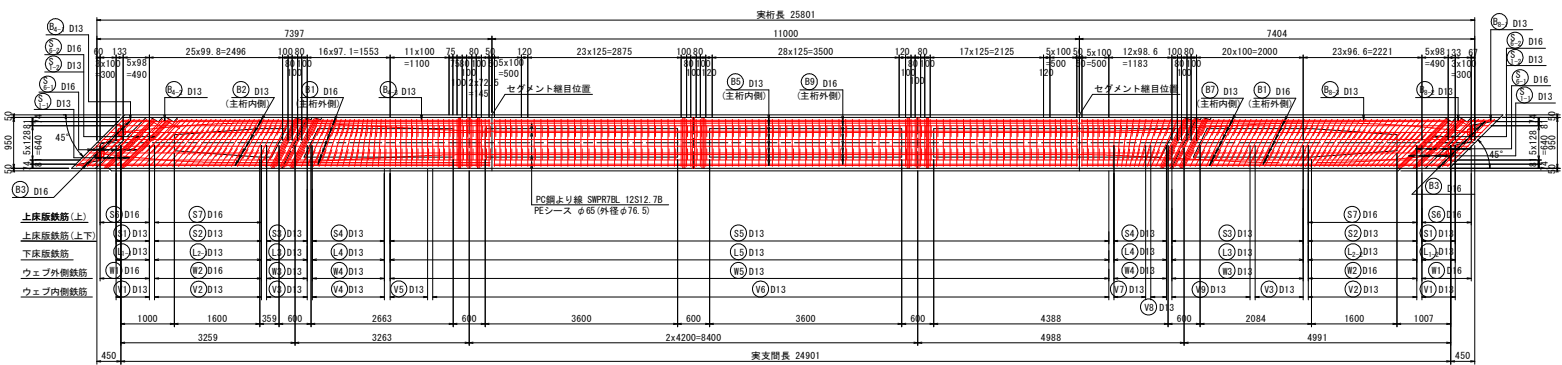
側面図



かぶり詳細図 S=1:10

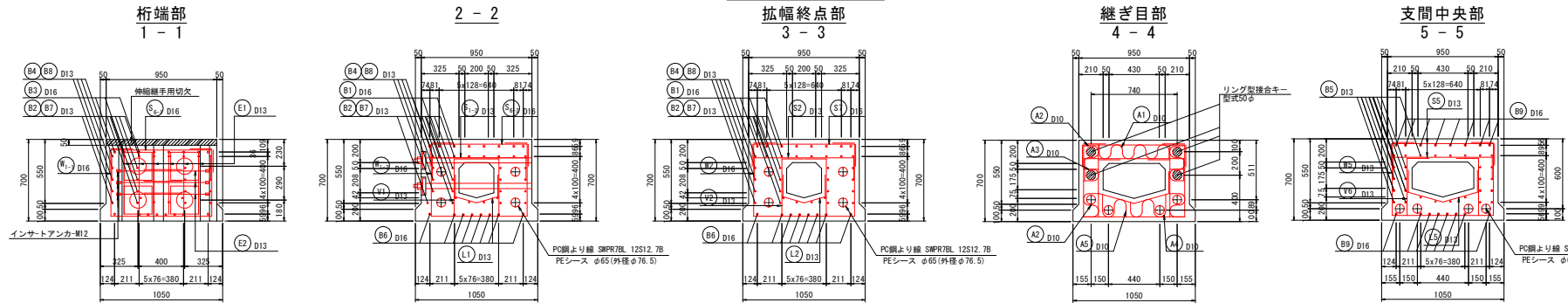


平面図



注) 平面図寸法は主桁上面側で示す。
注) S1, S2鉄筋は上床版鉄筋の下面配置とする。

断面図 S=1:20



実施設計図面

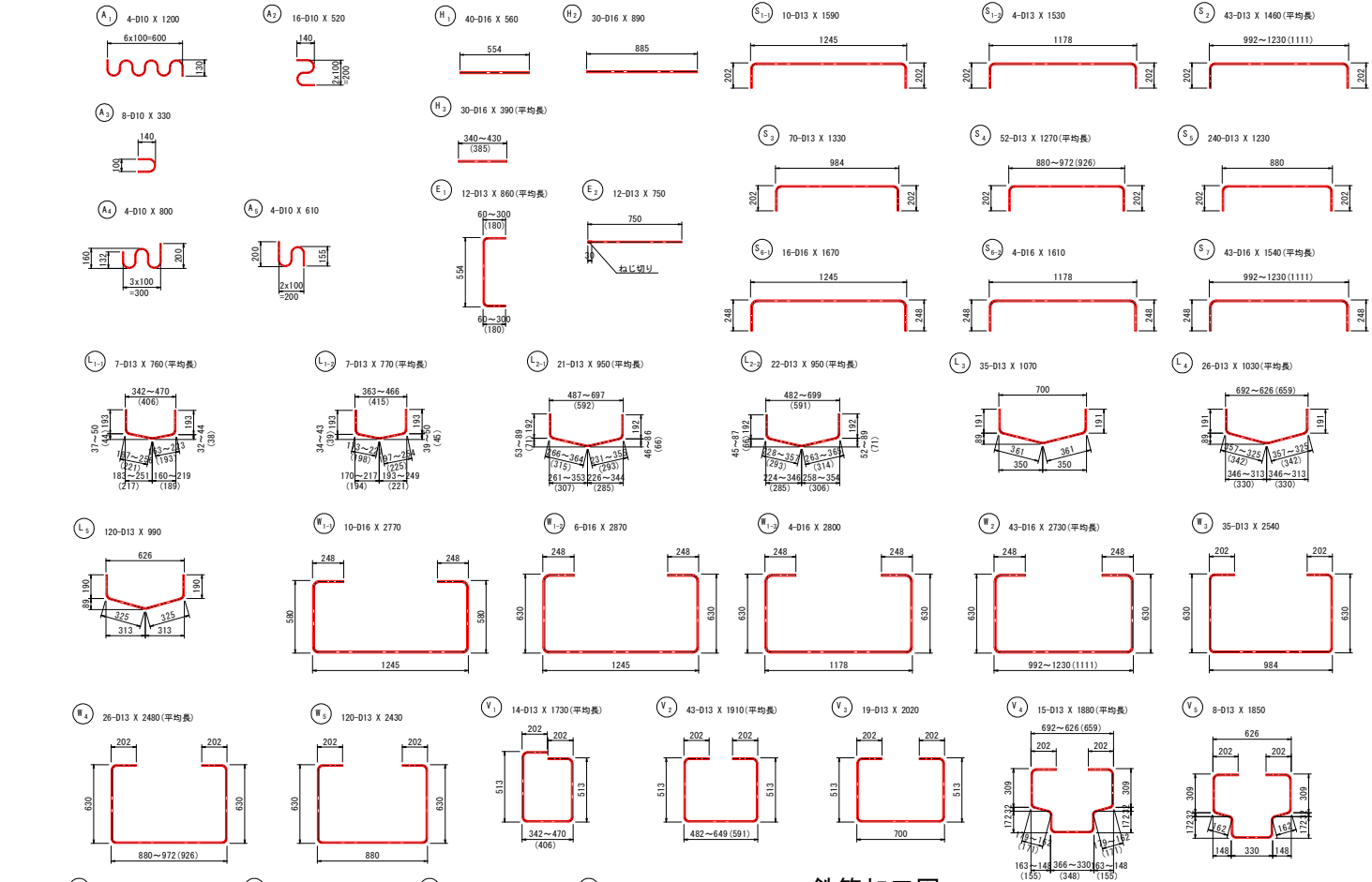
工事名	R7徳島 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	G1主桁配筋図(その1)
縮尺	1:50 図面番号 10 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

鉄筋質量表 (SD345)

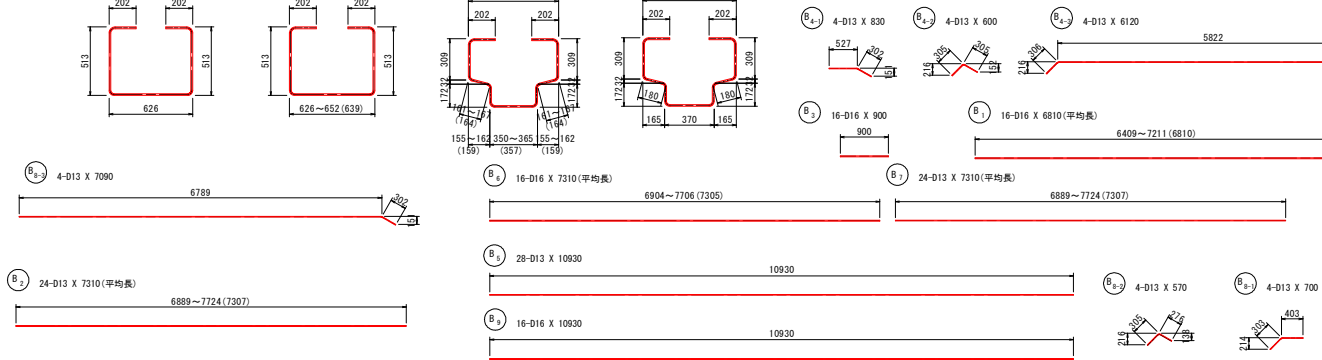
群 号	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
A ₁	D10	1200	4	0.560	0.67	3	
A ₂	D10	520	16	0.560	0.29	5	
A ₃	D10	330	8	0.560	0.18	1	
A ₄	D10	800	4	0.560	0.45	2	
A ₅	D10	610	4	0.560	0.34	1	
12 kg							
B ₁	D16	6810	16	1.56	10.62	170	
B ₂	D13	7310	24	0.995	7.27	174	
B ₃	D16	900	16	1.56	1.40	22	
B ₄₋₁	D13	830	4	0.995	0.83	3	
B ₄₋₂	D13	600	4	0.995	0.60	2	
B ₄₋₃	D13	6120	4	0.995	6.09	24	
B ₅	D13	10930	28	0.995	10.88	305	
B ₆	D16	7310	16	1.56	11.40	182	
B ₇	D13	7310	24	0.995	7.27	174	
B ₈₋₁	D13	700	4	0.995	0.70	3	
B ₈₋₂	D13	570	4	0.995	0.57	2	
B ₈₋₃	D13	7090	4	0.995	7.05	28	
B ₉	D16	10930	16	1.56	17.05	273	
1362 kg							
E ₁	D13	860	12	0.995	0.86	10	
E ₂	D13	750	12	0.995	0.75	9	
19 kg							
H ₁	D16	560	40	1.56	0.87	35	
H ₂	D16	890	30	1.56	1.39	42	
H ₃	D16	390	30	1.56	0.61	18	
95 kg							
L ₁₋₁	D13	760	7	0.995	0.76	5	
L ₁₋₂	D13	770	7	0.995	0.77	5	
L ₂₋₁	D13	950	21	0.995	0.95	20	
L ₂₋₂	D13	950	22	0.995	0.95	21	
L ₃	D13	1070	35	0.995	1.06	37	
L ₄	D13	1030	26	0.995	1.02	27	
L ₅	D13	990	120	0.995	0.99	119	
234 kg							
S ₁₋₁	D13	1590	10	0.995	1.58	16	
S ₁₋₂	D13	1530	4	0.995	1.52	6	
S ₂	D13	1460	43	0.995	1.45	62	
S ₃	D13	1330	70	0.995	1.32	92	
S ₄	D13	1270	52	0.995	1.26	66	
S ₅	D13	1230	240	0.995	1.22	293	
S ₆₋₁	D16	1670	16	1.56	2.61	42	
S ₆₋₂	D16	1610	4	1.56	2.51	10	
S ₇	D16	1540	43	1.56	2.40	103	
690 kg							
V ₁	D13	1730	14	0.995	1.72	24	
V ₂	D13	1910	43	0.995	1.90	82	
V ₃	D13	2020	19	0.995	2.01	38	
V ₄	D13	1880	15	0.995	1.87	28	
V ₅	D13	1850	8	0.995	1.84	15	
V ₆	D13	1950	112	0.995	1.94	217	
V ₇	D13	1960	7	0.995	1.95	14	
V ₈	D13	1890	4	0.995	1.88	8	
V ₉	D13	1920	16	0.995	1.91	31	
457 kg							
W ₁₋₁	D16	2770	10	1.56	4.32	43	
W ₁₋₂	D16	2870	6	1.56	4.48	27	
W ₁₋₃	D16	2800	4	1.56	4.37	17	
W ₂	D16	2730	43	1.56	4.26	183	
W ₃	D13	2540	35	0.995	2.53	89	
W ₄	D13	2480	26	0.995	2.47	64	
W ₅	D13	2430	120	0.995	2.42	290	
713 kg							
合 計 D16 1167 kg インサートアンカーM12 N=12本							
D13 2403 kg							
D10 12 kg							
総質量 3582 kg							

G1主桁配筋図(その2) S=1:20

鉄筋加工図



鉄筋加工図 S=1:50



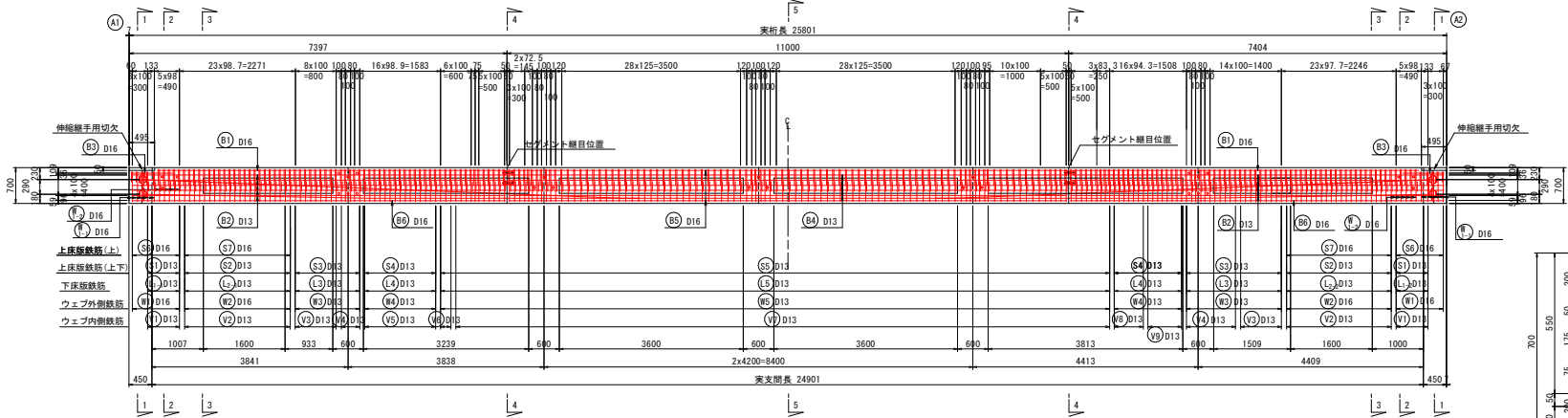
注) 軸方向鉄筋でPC鋼材定着具と干渉する鉄筋は切断して配置のこと。

実施設計図面

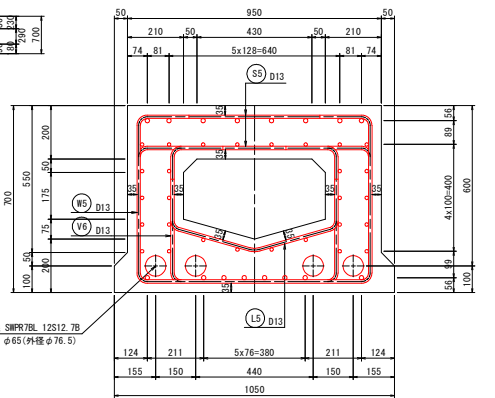
工事名	R7徳島環状線 徳・西新浜地 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	G1主桁配筋図(その2)
縮尺	1:50 図面番号 11 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

G2主桁配筋図(その1) S=1:50

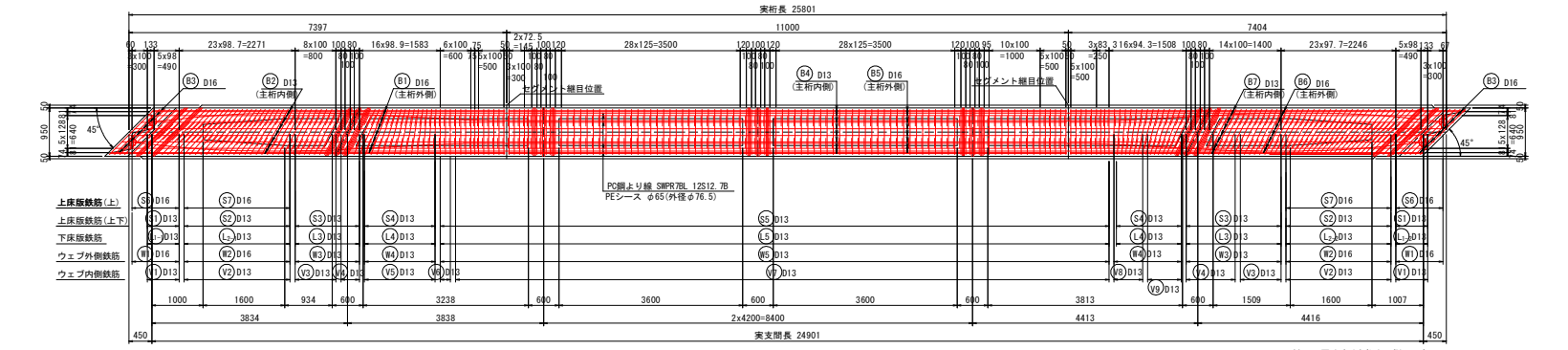
側面図



かぶり詳細図 S=1:10

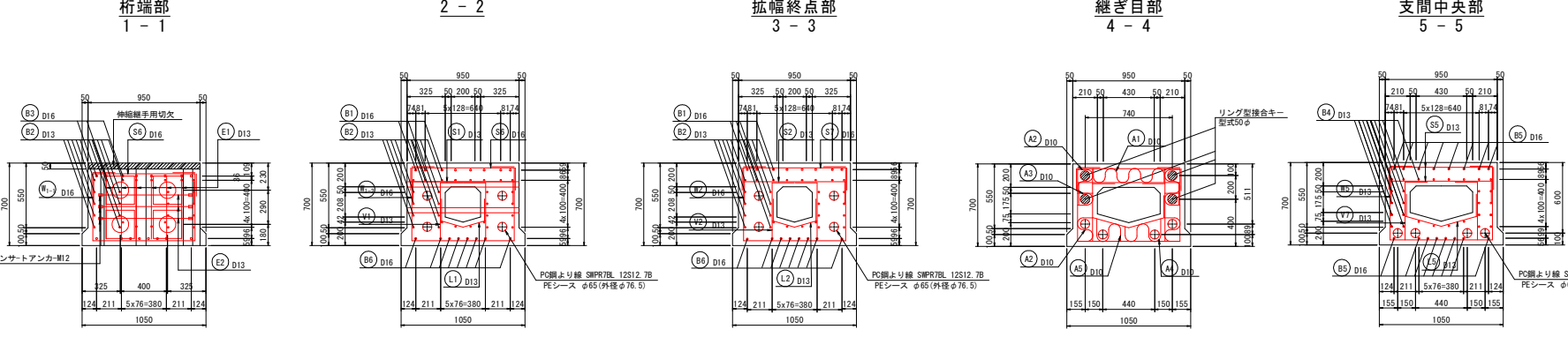


平面図



注) 平面図寸法は主桁上側面を示す。
注) S1, S2鉄筋は上床版鉄筋の下面配置とする。

断面図 S=1:20



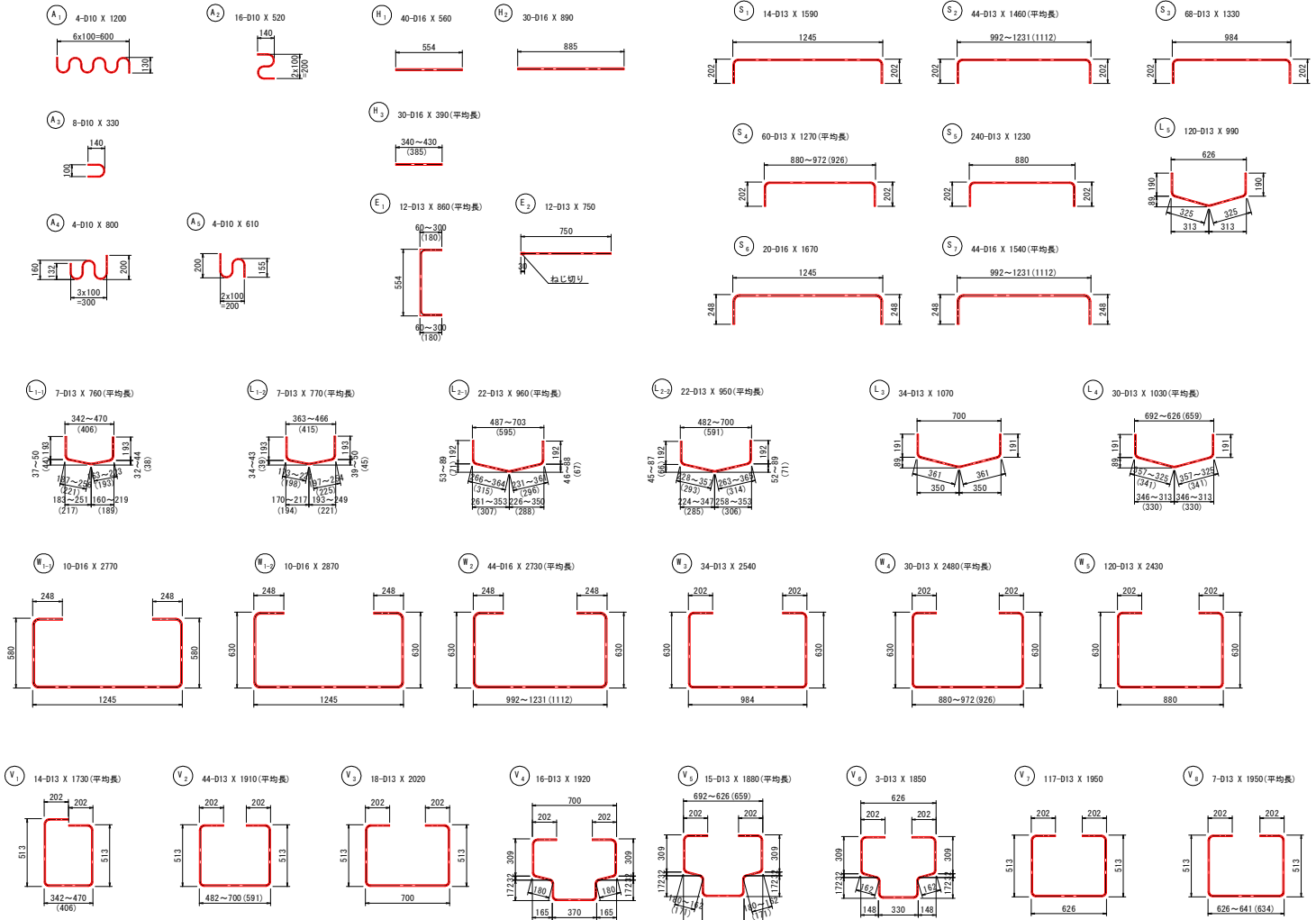
実施設計図面	
工事名	R7徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	G2主桁配筋図(その1)
縮尺	1:50 図面番号 12 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

G2主桁配筋図(その2) S=1:20

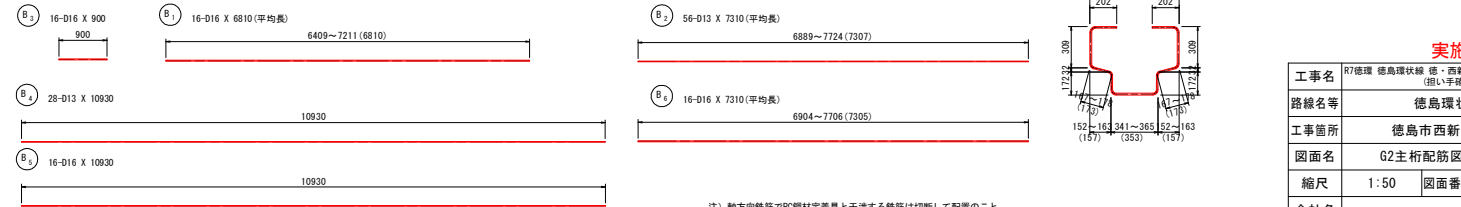
鉄筋加工図

鉄筋質量表(SD345)

符号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	備 考
A ₁	D10	1200	4	0.560	0.67	3	〰
A ₂	D10	520	16	0.560	0.29	5	〰
A ₃	D10	330	8	0.560	0.18	1	〰
A ₄	D10	800	4	0.560	0.45	2	〰
A ₅	D10	610	4	0.560	0.34	1	〰
12 kg							
B ₁	D16	6810	16	1.56	10.62	170	〰 (平均長)
B ₂	D13	7310	56	0.995	7.27	407	〰 (平均長)
B ₃	D16	900	16	1.56	1.40	22	〰
B ₄	D13	10930	28	0.995	10.88	305	〰
B ₅	D16	10930	16	1.56	17.05	273	〰
B ₆	D16	7310	16	1.56	11.40	182	〰 (平均長)
1359 kg							
E ₁	D13	860	12	0.995	0.86	10	〰 (平均長)
E ₂	D13	750	12	0.995	0.75	9	〰
19 kg							
H ₁	D16	560	40	1.56	0.87	35	〰
H ₂	D16	890	30	1.56	1.39	42	〰
H ₃	D16	390	30	1.56	0.61	18	〰 (平均長)
95 kg							
L ₁₋₁	D13	760	7	0.995	0.76	5	〰 (平均長)
L ₁₋₂	D13	770	7	0.995	0.77	5	〰 (平均長)
L ₂₋₁	D13	960	22	0.995	0.96	21	〰 (平均長)
L ₂₋₂	D13	950	22	0.995	0.95	21	〰 (平均長)
L ₃	D13	1070	34	0.995	1.06	36	〰 (平均長)
L ₄	D13	1030	30	0.995	1.02	31	〰 (平均長)
L ₅	D13	990	120	0.995	0.99	119	〰
238 kg							
S ₁	D13	1590	14	0.995	1.58	22	〰
S ₂	D13	1460	44	0.995	1.45	64	〰 (平均長)
S ₃	D13	1330	68	0.995	1.32	90	〰 (平均長)
S ₄	D13	1270	60	0.995	1.26	76	〰 (平均長)
S ₅	D13	1230	240	0.995	1.22	293	〰 (平均長)
S ₆	D16	1670	20	1.56	2.61	52	〰
S ₇	D16	1540	44	1.56	2.40	106	〰 (平均長)
703 kg							
V ₁	D13	1730	14	0.995	1.72	24	〰 (平均長)
V ₂	D13	1910	44	0.995	1.90	84	〰 (平均長)
V ₃	D13	2020	18	0.995	2.01	36	〰
V ₄	D13	1920	16	0.995	1.91	31	〰
V ₅	D13	1880	15	0.995	1.87	28	〰 (平均長)
V ₆	D13	1850	3	0.995	1.84	6	〰
V ₇	D13	1950	117	0.995	1.94	227	〰
V ₈	D13	1950	7	0.995	1.94	14	〰 (平均長)
V ₉	D13	1890	8	0.995	1.88	15	〰 (平均長)
465 kg							
W ₁₋₁	D16	2770	10	1.56	4.32	43	〰
W ₁₋₂	D16	2870	10	1.56	4.48	45	〰
W ₂	D16	2730	44	1.56	4.26	187	〰 (平均長)
W ₃	D13	2540	34	0.995	2.53	86	〰
W ₄	D13	2480	30	0.995	2.47	74	〰 (平均長)
W ₅	D13	2430	120	0.995	2.42	290	〰
725 kg							
合 計 D16 1175 kg インサートアンカー■12 N=12本							
D13 2429 kg							
D10 12 kg							
総質量 3616 kg							



鉄筋加工図 S=1:50



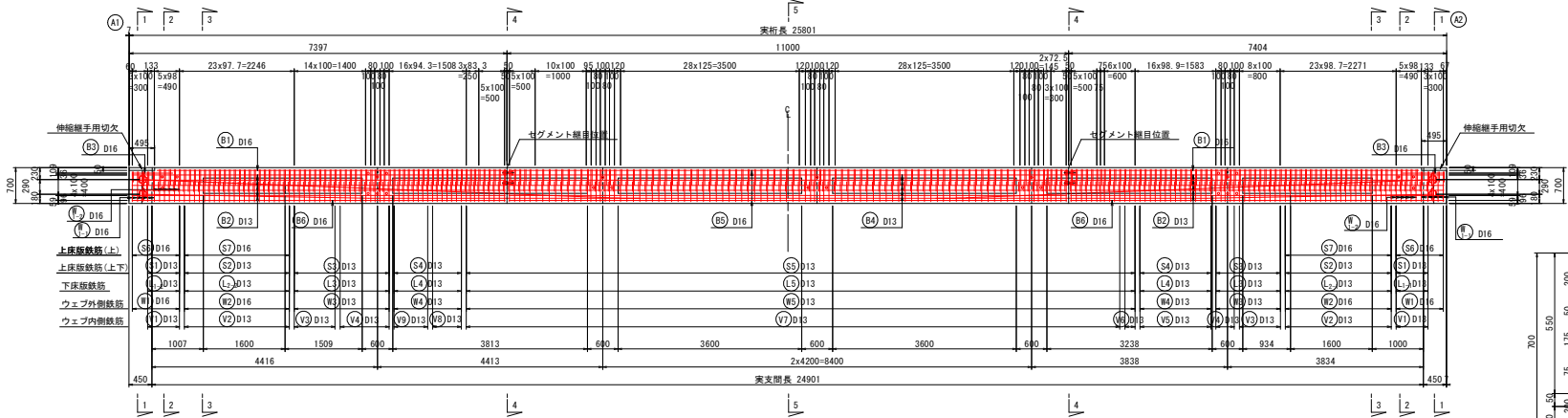
注) 軸方向鉄筋がPC鋼材定着具と干渉する鉄筋は切断して配置のこと。

実施設計図面

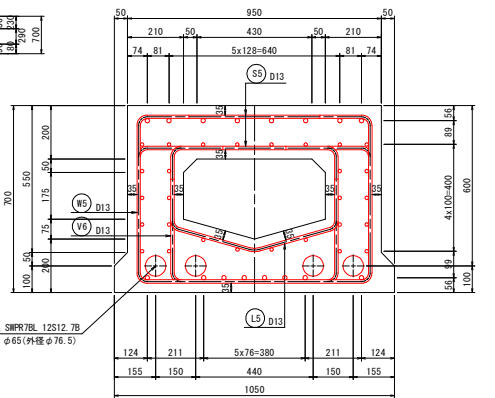
工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	G2主桁配筋図(その2)
縮尺	1:50 図面番号 13 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

G3主桁配筋図(その1) S=1:50

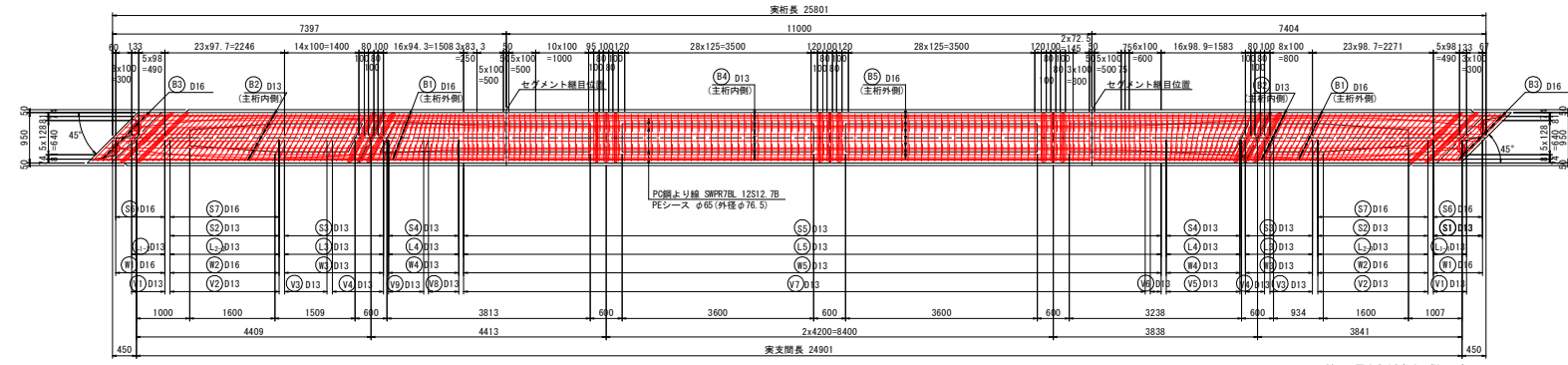
側面図



かぶり詳細図 S=1:10



平面図



断面図 S=1:20

注) 平面図寸法は主桁上側面を示す。
注) S1, S2鉄筋は上床版鉄筋の下面配置とする。

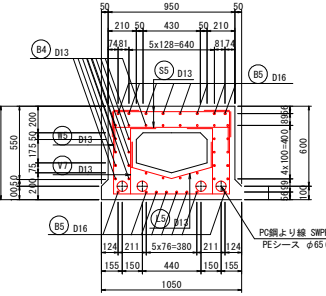
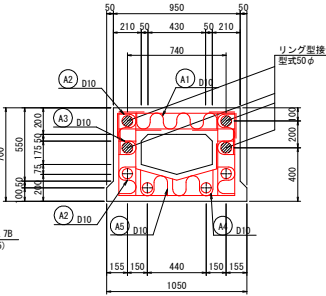
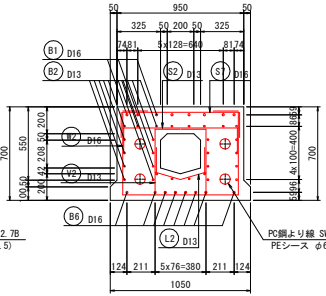
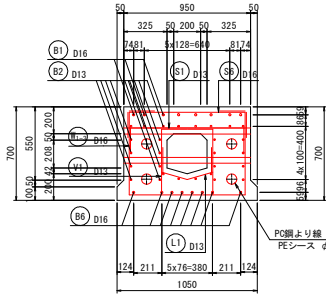
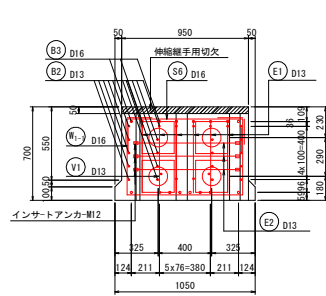
桁端部
1 - 1

2 - 2

拡幅終点部
3 - 3

継ぎ目部
4 - 4

支間中央部
5 - 5



実施設計図面

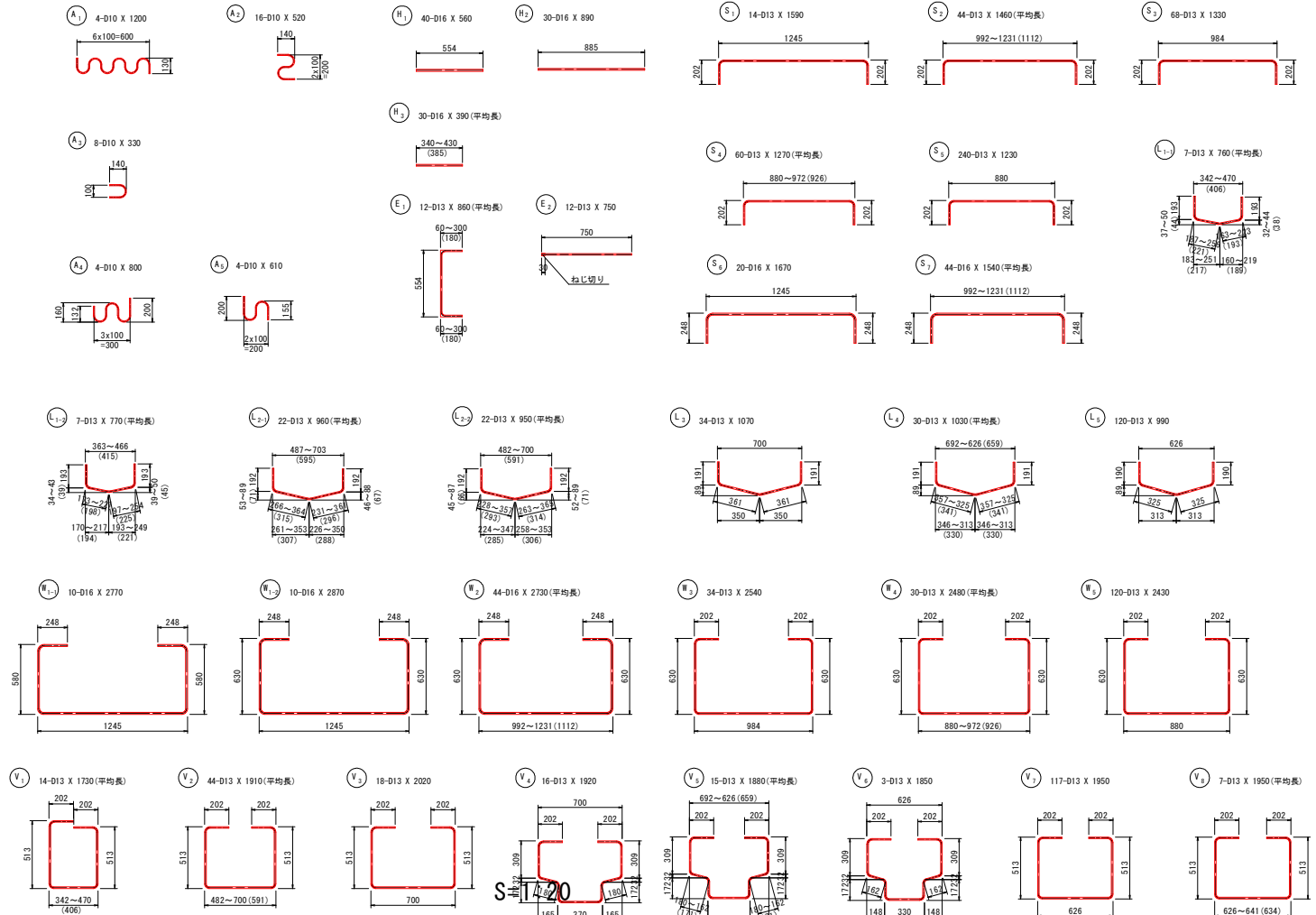
工事名	R7徳島 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手標保型) (指手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	G3主桁配筋図(その1)
縮尺	1:50 図面番号 14 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

G3主桁配筋図(その2) S=1:20

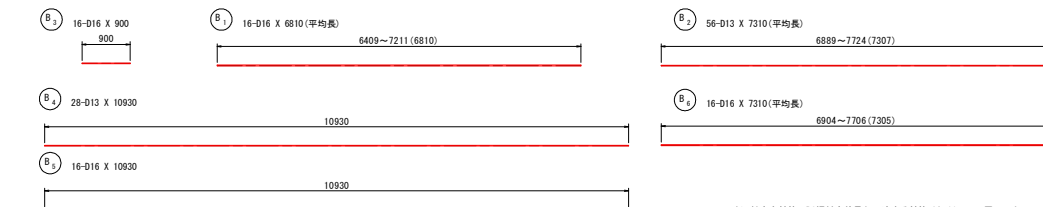
鉄筋加工図

鉄筋質量表 (SD345)

符 号	径	長 さ (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質 量 (kg)	摘 要
A ₁	D10	1200	4	0.560	0.67	3	
A ₂	D10	520	16	0.560	0.29	5	
A ₃	D10	330	8	0.560	0.18	1	
A ₄	D10	800	4	0.560	0.45	2	
A ₅	D10	610	4	0.560	0.34	1	
12 kg							
B ₁	D16	6810	16	1.56	10.62	170	(平均長)
B ₂	D13	7310	56	0.995	7.27	407	(平均長)
B ₃	D16	900	16	1.56	1.40	22	
B ₄	D13	10930	28	0.995	10.88	305	
B ₅	D16	10930	16	1.56	17.05	273	
B ₆	D16	7310	16	1.56	11.40	182	(平均長)
1359 kg							
E ₁	D13	860	12	0.995	0.86	10	(平均長)
E ₂	D13	750	12	0.995	0.75	9	
19 kg							
H ₁	D16	560	40	1.56	0.87	35	
H ₂	D16	890	30	1.56	1.39	42	
H ₃	D16	390	30	1.56	0.61	18	(平均長)
95 kg							
L ₁₋₁	D13	760	7	0.995	0.76	5	(平均長)
L ₁₋₂	D13	770	7	0.995	0.77	5	(平均長)
L ₂₋₁	D13	960	22	0.995	0.96	21	(平均長)
L ₂₋₂	D13	950	22	0.995	0.95	21	(平均長)
L ₃	D13	1070	34	0.995	1.06	36	
L ₄	D13	1030	30	0.995	1.02	31	(平均長)
L ₅	D13	990	120	0.995	0.99	119	
238 kg							
S ₁	D13	1590	14	0.995	1.58	22	
S ₂	D13	1460	44	0.995	1.45	64	(平均長)
S ₃	D13	1330	68	0.995	1.32	90	
S ₄	D13	1270	60	0.995	1.26	76	(平均長)
S ₅	D13	1230	240	0.995	1.22	293	
S ₆	D16	1670	20	1.56	2.61	52	
S ₇	D16	1540	44	1.56	2.40	106	(平均長)
703 kg							
V ₁	D13	1730	14	0.995	1.72	24	(平均長)
V ₂	D13	1910	44	0.995	1.90	84	(平均長)
V ₃	D13	2020	18	0.995	2.01	36	
V ₄	D13	1920	16	0.995	1.91	31	
V ₅	D13	1880	15	0.995	1.87	28	(平均長)
V ₆	D13	1850	3	0.995	1.84	6	
V ₇	D13	1950	117	0.995	1.94	227	
V ₈	D13	1950	7	0.995	1.94	14	(平均長)
V ₉	D13	1890	8	0.995	1.88	15	(平均長)
465 kg							
W ₁₋₁	D16	2770	10	1.56	4.32	43	
W ₁₋₂	D16	2870	10	1.56	4.48	45	
W ₂	D16	2730	44	1.56	4.26	187	(平均長)
W ₃	D13	2540	34	0.995	2.53	86	
W ₄	D13	2480	30	0.995	2.47	74	(平均長)
W ₅	D13	2430	120	0.995	2.42	290	
725 kg							
合 計 D16 1175 kg インサートアンカーM12 N=12本							
D13 2429 kg							
D10 12 kg							
総質量 3616 kg							



鉄筋加工図 S=1:50



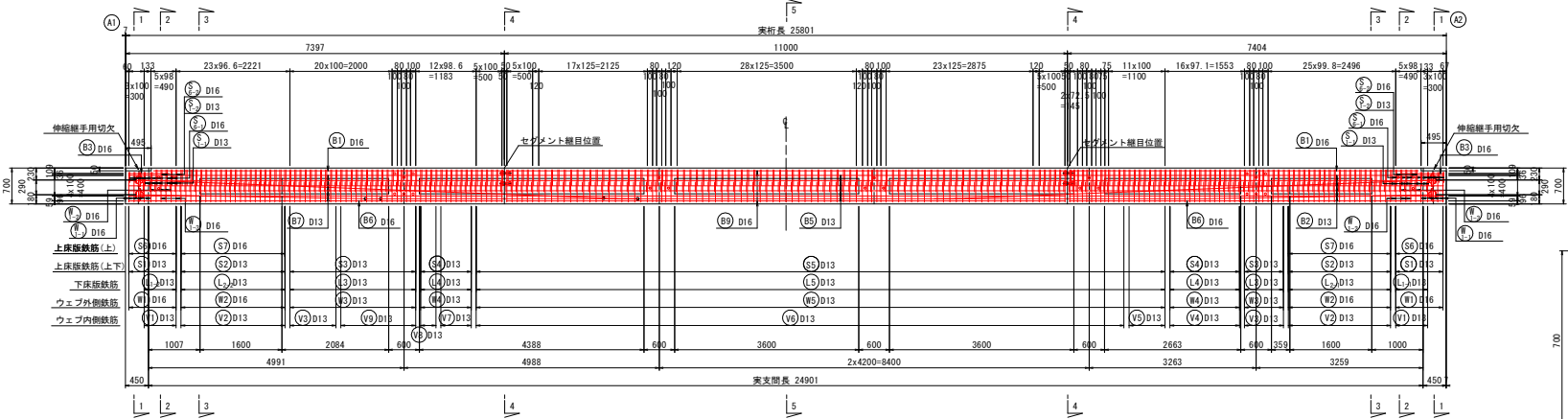
注) 軸方向鉄筋でPC鋼材定着具と干渉する鉄筋は切断して配置のこと。

実施設計図面

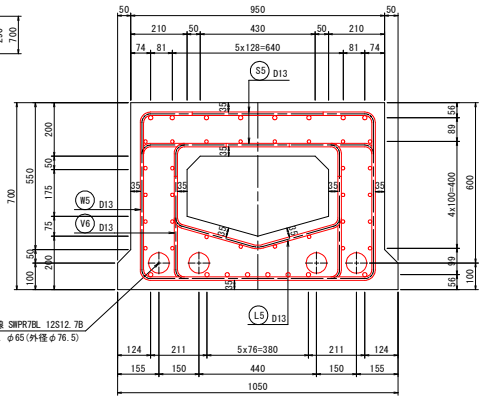
工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜地 橋梁上部工事 (指し手確保型) (指手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	G3主桁配筋図(その2)
縮尺	1:50 図面番号 15 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

G4主桁配筋図(その1) S=1:50

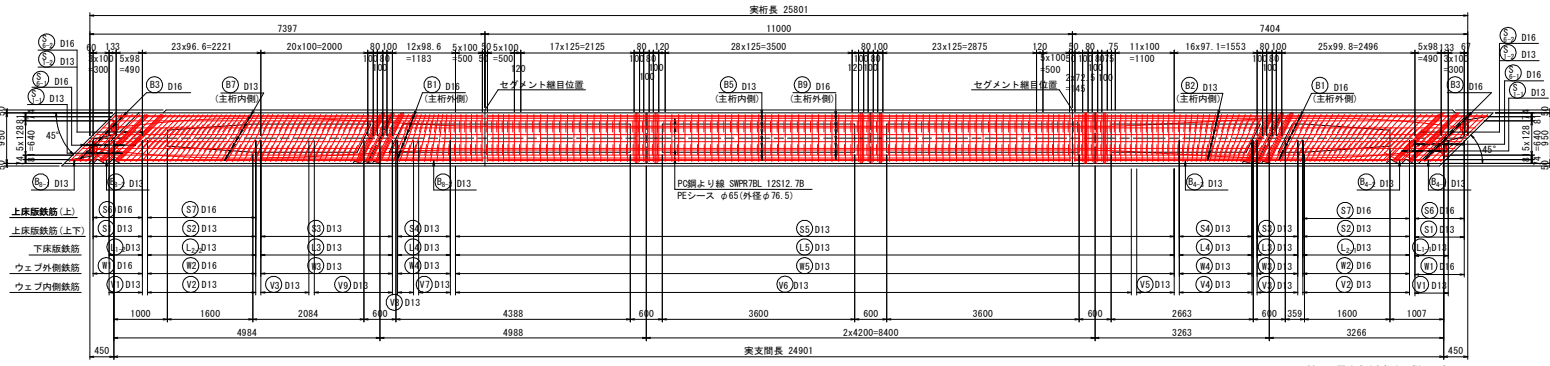
側面図



かぶり詳細図 S=1:10



平面図



注) 平面図寸法は主桁上面側です。

断面図 S=1:20

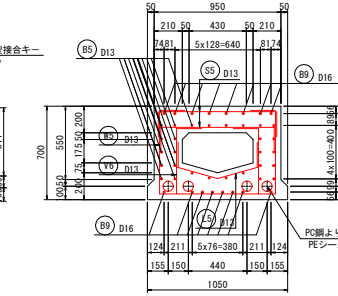
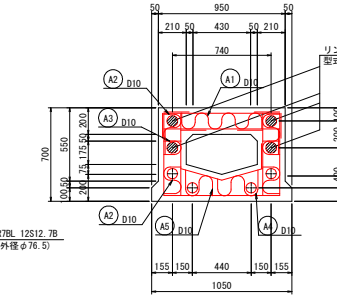
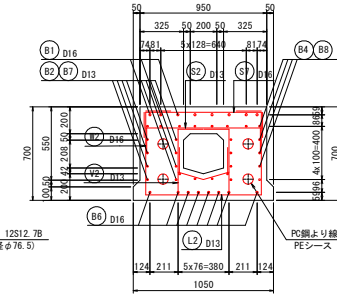
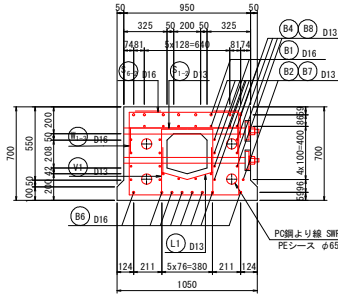
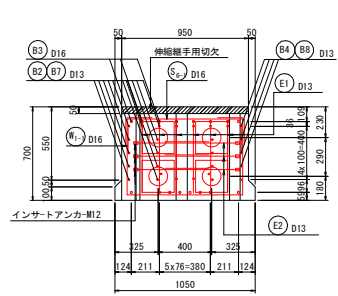
桁端部
1 - 1

2 - 2

拡幅終了点
3 - 3

継ぎ目部
4 - 4

支間中央部
5 - 5



実施設計図面

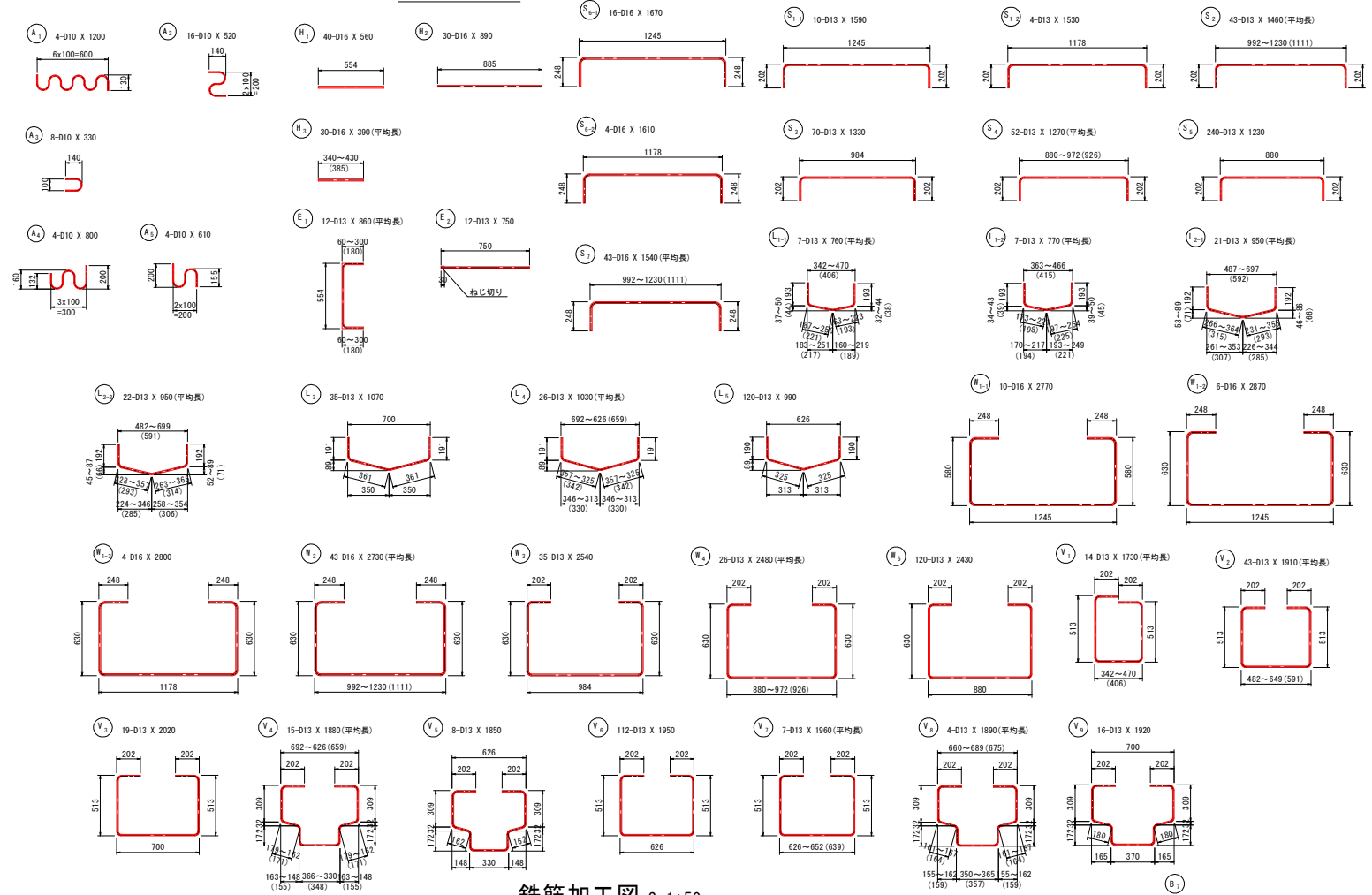
工事名	R7徳島 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (旧い手帳換装) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	G4主桁配筋図(その1)
縮尺	1:50 図面番号 16 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

鉄筋質量表 (SD345)

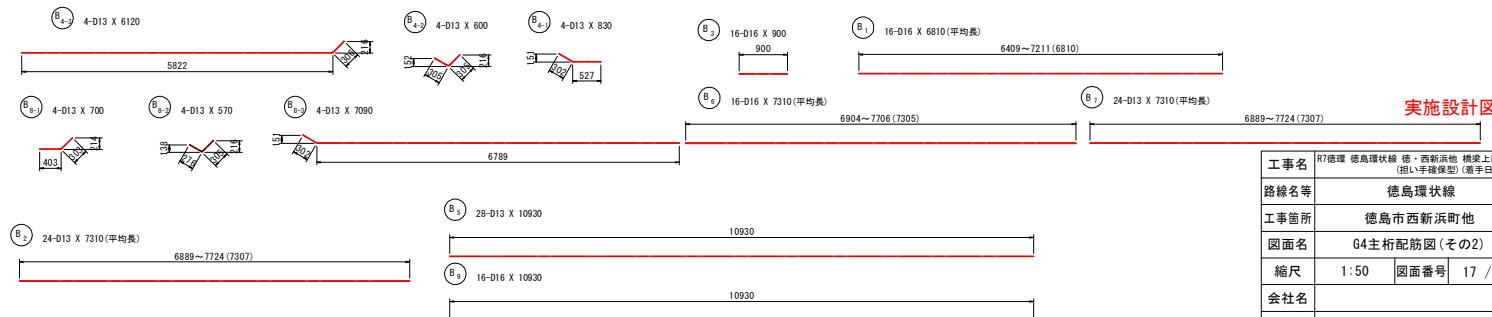
符号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
A ₁	D10	1200	4	0.560	0.67	3	〰
A ₂	D10	520	16	0.560	0.29	5	〰
A ₃	D10	330	8	0.560	0.18	1	〰
A ₄	D10	800	4	0.560	0.45	2	〰
A ₅	D10	610	4	0.560	0.34	1	〰
12 kg							
B ₁	D16	6810	16	1.56	10.62	170	〰 (平均長)
B ₂	D13	7310	24	0.995	7.27	174	〰 (平均長)
B ₃	D16	9300	16	1.56	14.40	22	〰
B ₄₋₁	D13	830	4	0.995	0.83	3	〰
B ₄₋₂	D13	600	4	0.995	0.60	2	〰
B ₄₋₃	D13	6120	4	0.995	6.09	24	〰
B ₅	D13	10930	28	0.995	10.88	305	〰
B ₆	D16	7310	16	1.56	11.40	182	〰 (平均長)
B ₇	D13	7310	24	0.995	7.27	174	〰 (平均長)
B ₈₋₁	D13	700	4	0.995	0.70	3	〰
B ₈₋₂	D13	570	4	0.995	0.57	2	〰
B ₈₋₃	D13	7090	4	0.995	7.05	28	〰
B ₉	D16	10930	16	1.56	17.05	273	〰
1362 kg							
E ₁	D13	860	12	0.995	0.86	10	〰 (平均長)
E ₂	D13	750	12	0.995	0.75	9	〰
19 kg							
H ₁	D16	560	40	1.56	0.87	35	〰
H ₂	D16	890	30	1.56	1.39	42	〰
H ₃	D16	390	30	1.56	0.61	18	〰 (平均長)
95 kg							
L ₁₋₁	D13	760	7	0.995	0.76	5	〰 (平均長)
L ₁₋₂	D13	770	7	0.995	0.77	5	〰 (平均長)
L ₂₋₁	D13	950	21	0.995	0.95	20	〰 (平均長)
L ₂₋₂	D13	950	22	0.995	0.95	21	〰 (平均長)
L ₃	D13	1070	35	0.995	1.06	37	〰 (平均長)
L ₄	D13	1030	26	0.995	1.02	27	〰 (平均長)
L ₅	D13	990	120	0.995	0.99	119	〰 (平均長)
234 kg							
S ₁₋₁	D13	1590	10	0.995	1.58	16	〰
S ₁₋₂	D13	1530	4	0.995	1.52	6	〰
S ₂	D13	1460	43	0.995	1.45	62	〰 (平均長)
S ₃	D13	1330	70	0.995	1.32	92	〰 (平均長)
S ₄	D13	1270	52	0.995	1.26	66	〰 (平均長)
S ₅	D13	1230	240	0.995	1.22	293	〰 (平均長)
S ₆₋₁	D16	1670	16	1.56	2.61	42	〰
S ₆₋₂	D16	1610	4	1.56	2.51	10	〰
S ₇	D16	1540	43	1.56	2.40	103	〰 (平均長)
690 kg							
V ₁	D13	1730	14	0.995	1.72	24	〰 (平均長)
V ₂	D13	1910	43	0.995	1.90	82	〰 (平均長)
V ₃	D13	2020	19	0.995	2.01	38	〰
V ₄	D13	1880	15	0.995	1.87	28	〰 (平均長)
V ₅	D13	1850	8	0.995	1.84	15	〰
V ₆	D13	1950	112	0.995	1.94	217	〰 (平均長)
V ₇	D13	1960	7	0.995	1.95	14	〰 (平均長)
V ₈	D13	1890	4	0.995	1.88	8	〰 (平均長)
V ₉	D13	1920	16	0.995	1.91	31	〰
457 kg							
W ₁₋₁	D16	2770	10	1.56	4.32	43	〰
W ₁₋₂	D16	2870	6	1.56	4.48	27	〰
W ₁₋₃	D16	2800	4	1.56	4.37	17	〰
W ₂	D16	2730	43	1.56	4.26	183	〰 (平均長)
W ₃	D13	2540	35	0.995	2.53	89	〰
W ₄	D13	2480	26	0.995	2.47	64	〰 (平均長)
W ₅	D13	2430	120	0.995	2.42	290	〰
713 kg							
合計 D16 1167 kg							
D13 2403 kg							インサートアンカーW12 N=12本
D10 12 kg							
総質量 3582 kg							

G4主桁配筋図(その2) S=1:20

鉄筋加工図



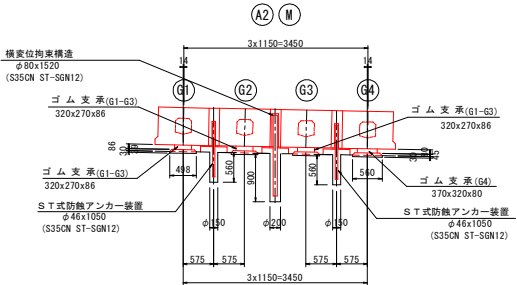
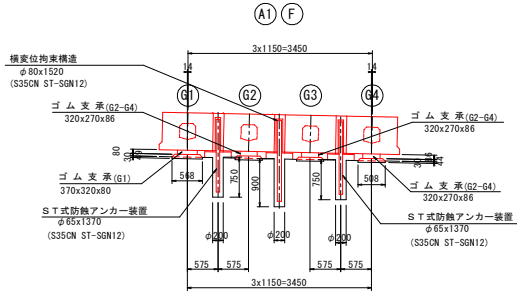
鉄筋加工図 S=1:50



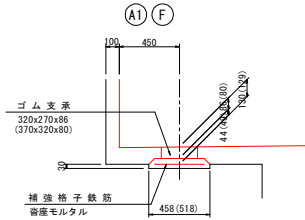
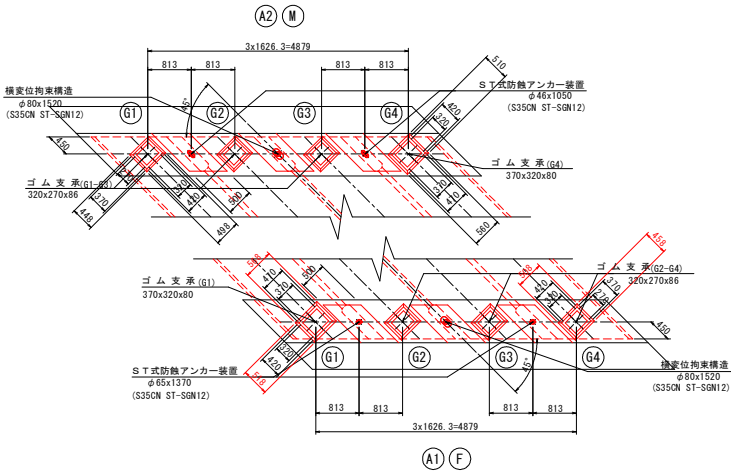
支承詳細図(その1)

側面図 S=1:20

断面図 S=1:50

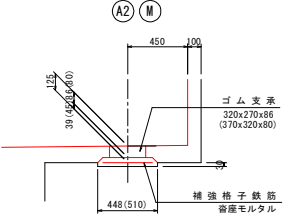


平面図 S=1:50



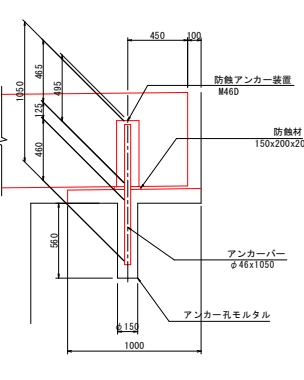
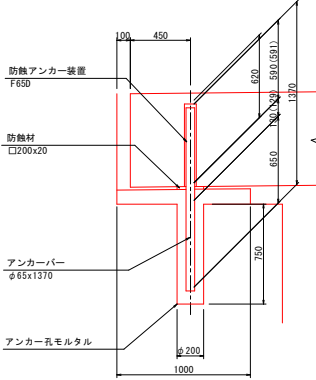
支承部

主桁据付け勾配
1.000%



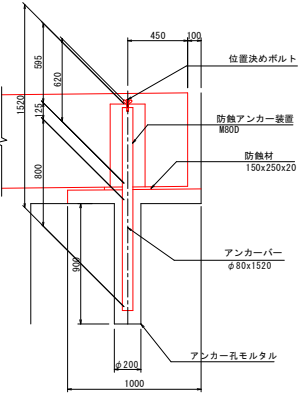
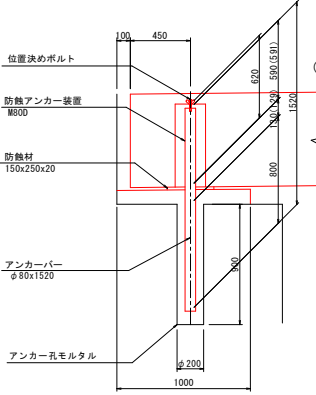
アンカー部
(固定装置)

主桁据付け勾配
1.000%



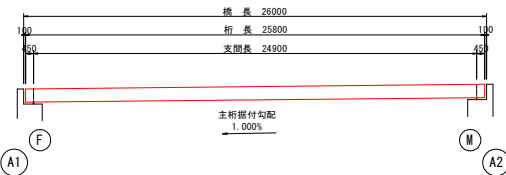
アンカー部
(横変位拘束構造)

主桁据付け勾配
1.000%



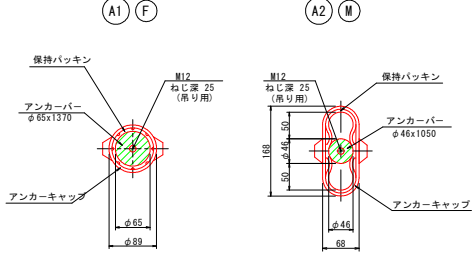
※ () 内はA1G1, A2G4を示す。

配置図 S=1:150

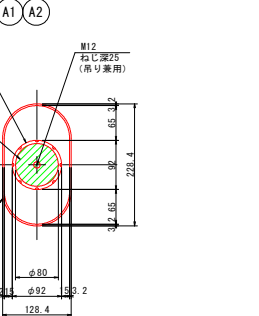


アンカーキャップ S=1:5

固定装置



横変位拘束構造

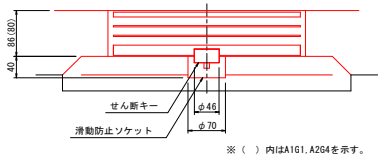


実施設計図面

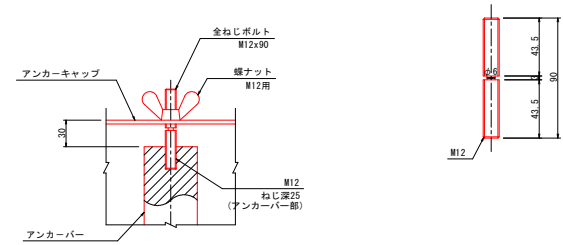
工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保部) (着手日指定部)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	支承詳細図(その1)
縮尺	図示 図面番号 18 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

支承詳細図(その2)

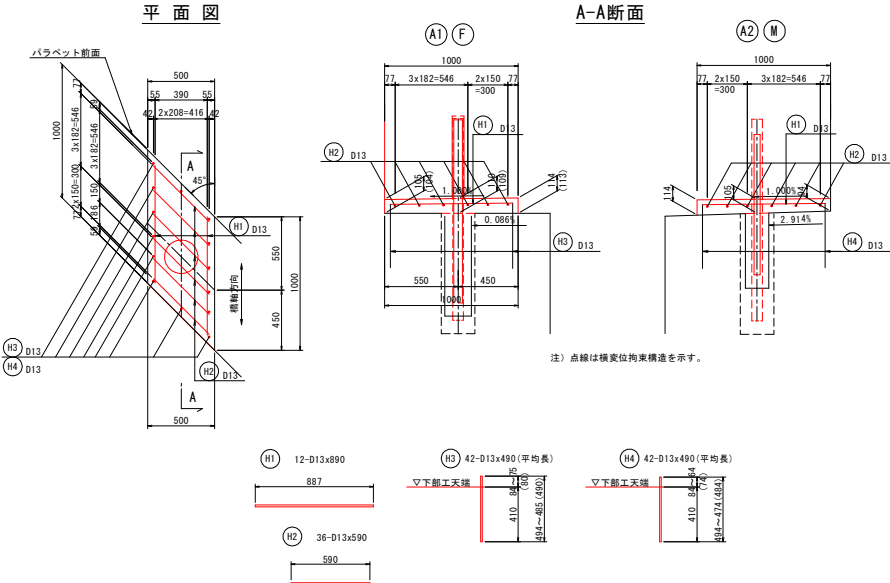
取付詳細図 S=1:5



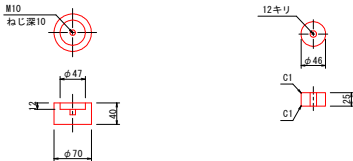
位置決めボルト詳細図 S=1:3 全ねじボルト S=1:2



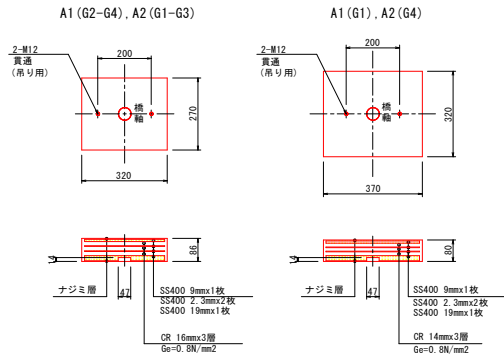
台座補強図 S=1:20



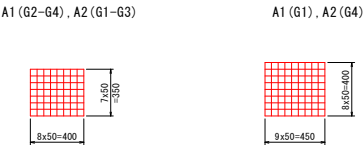
滑動防止ソケット S=1:5 せん断キー S=1:5



ゴム支承 S=1:10



補強鉄筋 S=1:20



材 料 表

名 称	寸 法	材 質	単位	数 量			備 考
				A1 (F)	A2 (W)	合計	
ゴム支承	320x270x86	図 示	枚	3	3	6	DSFパッド、滑動防止装置付
"	370x320x80	"	"	1	1	2	"
ST式防熱アンカー装置	F650	防熱鋼、ポリエチレンスプレッド、金網ゴム、SS205	組	2	—	2	ST-SGN12、固定装置
"	M460	"	"	—	2	2	"
"	M800	"	"	1	1	2	"、横変位拘束構造、位置決めボルト含む
防 熱 材	□200x20	GRスポンジ	枚	2	—	2	
"	150x200x20	"	"	—	2	2	
"	150x250x20	"	"	1	1	2	
補強格子鉄筋	400x350、450x400	SD345	kg	15	15	30	D10x50x50
寄座モルタル		無収縮モルタル	m3	0.067	0.061	0.128	
アンカー孔モルタル		無収縮モルタル	m3	0.245	0.215	0.460	
アイボルト	M12用		本	4	4	8	ゴム支承施工用
"	"		"	3	3	6	防熱アンカー装置施工用

※ 防熱アンカーのアンカーバー本体は、ST-SGN12とする。

※ 施工用アイボルト数量は、1支承線当り半数計上しているため、適宜、流用すること。

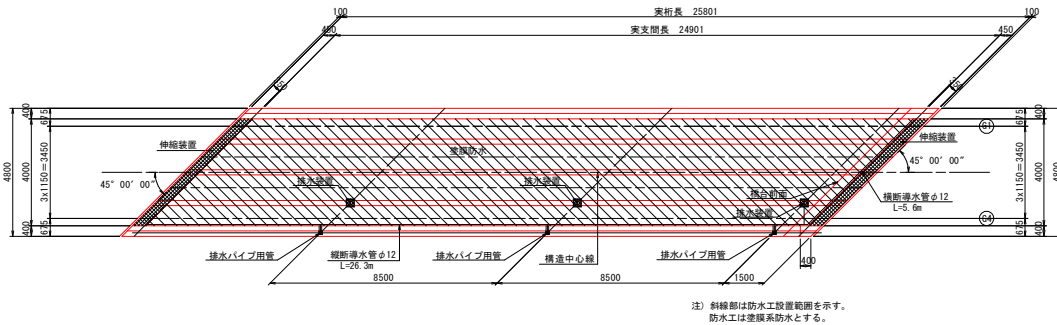
実施設計図面

工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市西新浜町他		
図面名	支承詳細図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	19 / 34
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局〈徳島〉		

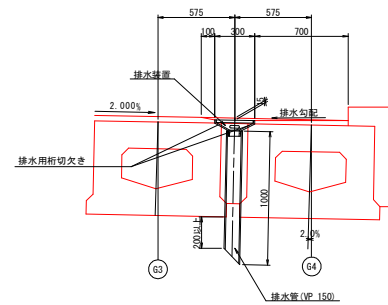
工事名	R7徳環 徳島環状線 徳・高新浜他 橋梁上部工事 (組い・手操保保) (着手日指定型)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市西新浜町他		
図面名	地覆配筋図		
縮尺	1:50	図面番号	20 / 34
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局〈徳島〉		

橋面工・排水装置詳細図

平面图 S=1:100

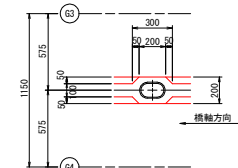


排水装置取付図 S=1:20

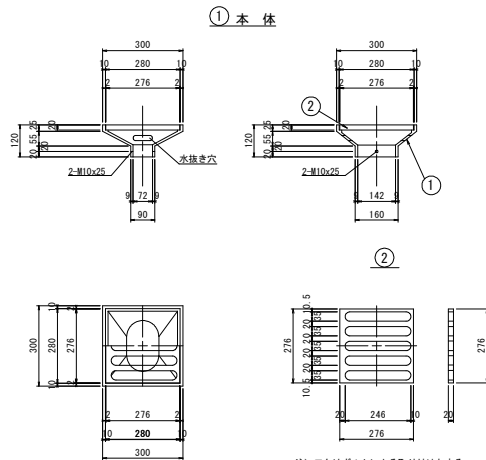


排水用桁切欠き図 S=1:20

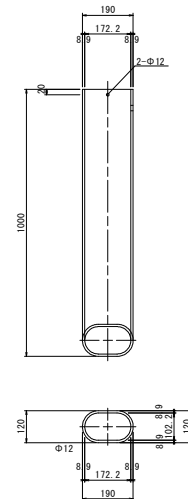
平面図



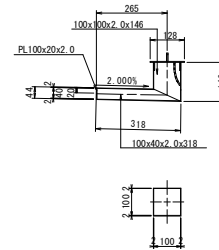
排水枋 S=1:10



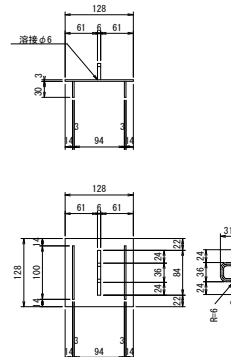
排水管 S=1:10
(VP 150)



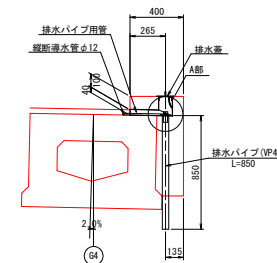
排水パイプ用管 S=1:10
(SUS t=2mm)



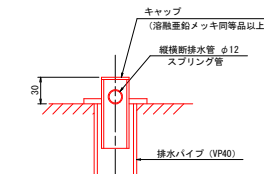
柃 蓋 S=1:5



排水パイプ断面図 S=1:20

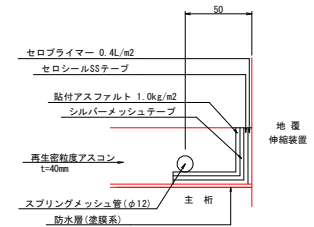


A部詳細図 S=1:3



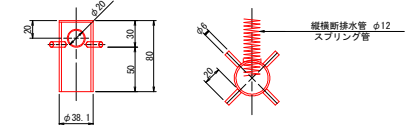
橋面防水詳細図 S=1:2

地覆, 伸縮部



注) 端部処理材は地覆部、伸縮継手部に設置のこと。

キャップ詳細図 S=1:3



注) 表面処理は、熔融亜鉛メッキ(HDZ35)と同等品以上とする。

排水柵材料表

記 号		ND327		備 考
符号	品 名	材 質	数量 重量	
1	本 体	FC250	1 13.6	
2	ボ ル ト	SS400	2 0.1	差込メッキ
3	ボ ル ト	SS400	2 0.1	差込メッキ
1組分合計重量 (kg)			13.8	

橋面防水工材料表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
防水層	塗膜系	m ²	99.2	
縦・横断排水管	φ12スプリング管	m	31.9	重鉛メッキ
端部目地材		m	60.9	
排水パイプ	VP40	m	2.55	L=850×3
キャップ	VP40用	個	3	重鉛メッキ

排水パイプ用管材料表

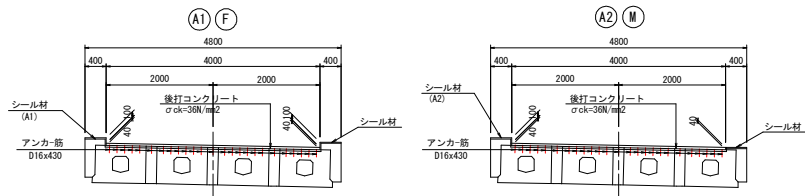
名 称	規格・材質	単 位	数 量
ステンレス角パイプ	100x40x2.0 (SUS304)	■	0.95
ステンレス角パイプ	100x100x2.0 (SUS304)	■	0.44
ステンレス鋼板	100x100x2.0 (SUS304)	枚	3

実施設計図面

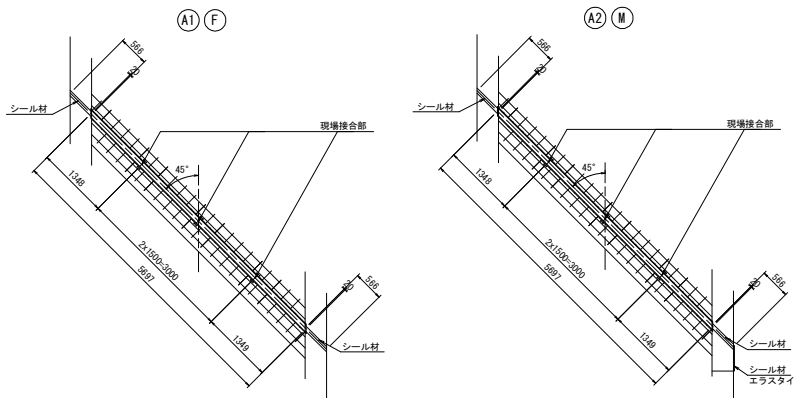
工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜町 橋梁上部工事 (強い手操保型) (着手日指定型)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市西新浜町他		
図面名	橋面工・排水装置詳細図		
縮尺	図示	図面番号	21 / 34
会社名			
事業者名	徳島県東部果土整備局〈徳島〉		

伸縮継手詳細図

断面図 S=1:50

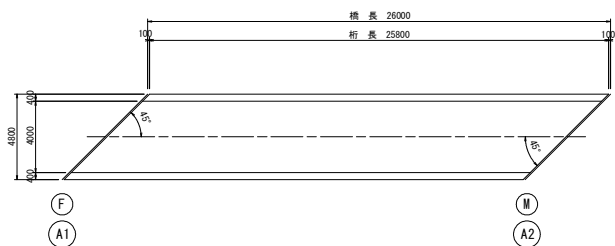


平面図 S=1:50

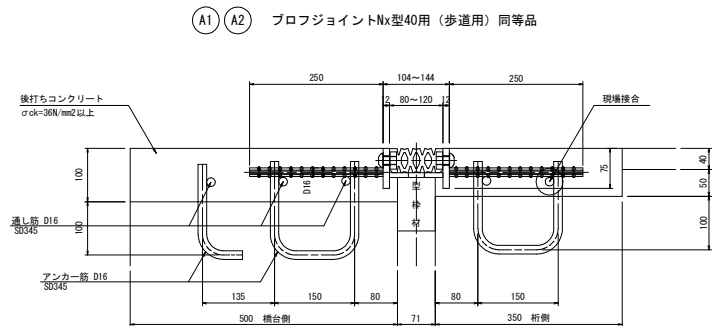


※ 現場接合部は、パッキンに接着剤を塗布し接合すること。
また、指定範囲に溶接を施すこと。

位置図 S=1:150

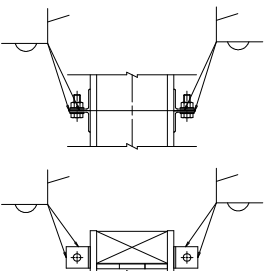


伸縮継手断面図 S=1:5

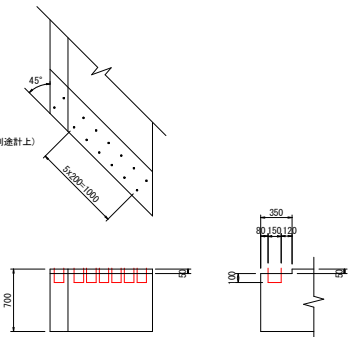


現場接合部詳細

プロフジョイントNx型

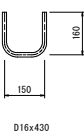


アンカー筋埋設図 S=1:30

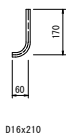
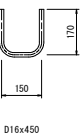


鉄筋加工図 S=1:10

桁側

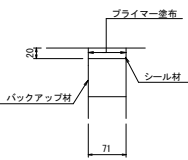


橋台側

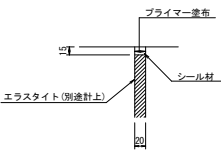


シーリング材充填図 S=1:5

横目地部



縦目地部



伸縮継手材料表

名 称	材 質	A1数量	A2数量	合計数量	備 考
プロフジョイントNx型-40用	SS400 高張力鋼	5.697 m	5.697 m	11.394 m	歩道用
シーリング材	シリコン系	1.89 リッター	1.75 リッター	3.64 リッター	地震部
後打コンクリート		0.46 m3	0.46 m3	0.92 m3	
通し筋	S345	5 本	5 本	10 本	D16x5657
Nx型用接着剤		1 式	1 式	2 式	40用

アンカー筋表

寸 法	A1数量	A2数量	合計数量	1本当り質量	合計質量	備 考
D16x430	25 本	25 本	50 本	0.671 kg	33.6 kg	桁側

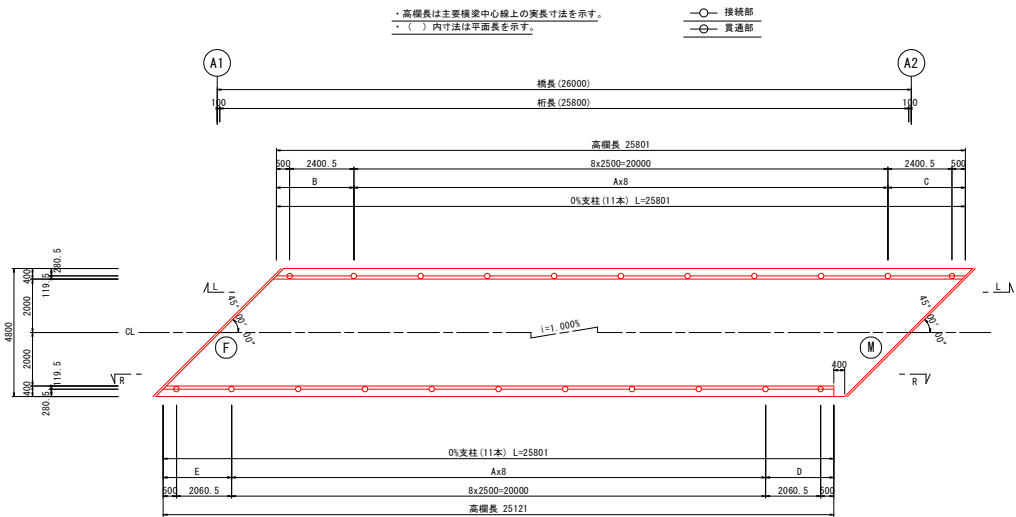
注) 1. 図面に記載されている寸法及び図はあくまで参考であり、製品を指定するものではない。
2. 橋台側に設置する鉄筋は、橋台配筋図で計上する。

実施設計図面

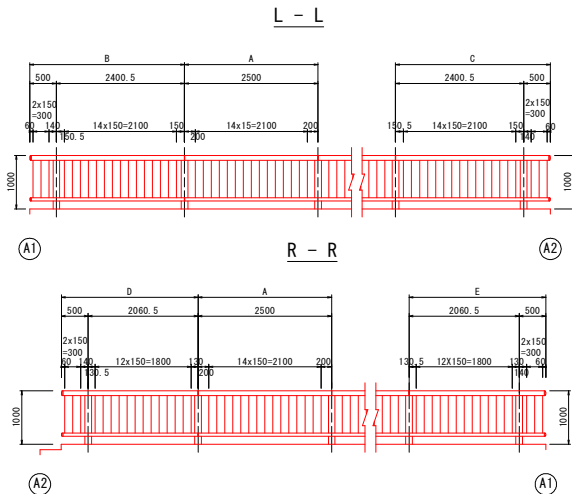
工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	伸縮継手詳細図
縮尺	図示 図面番号 22 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

防護柵詳細図

高欄配置図 S=1:100

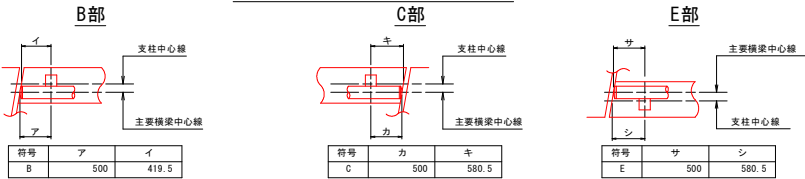


高欄姿図 S=1:50



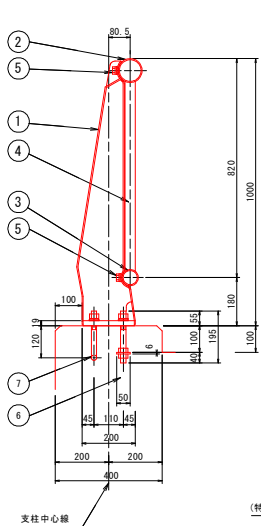
各部詳細図

・アンカーボルトは支柱中心線上で施工の事。

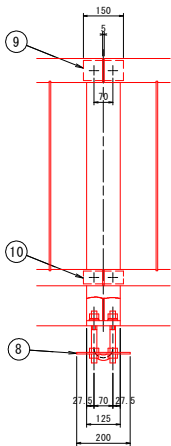


高欄取付詳細図 S=1:10

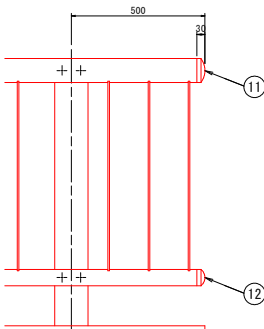
KBH373SP-100A (特)



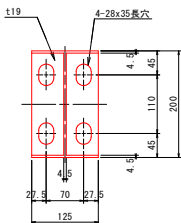
接続部



端部貫通部



ベースプレート S=1:5



材料表

符号	名称	寸法	材質	単重 (kg/本)	個数	重量 (kg)	記事
1	支柱	200x125x4.5x4.5	SS400	16.5	22	363.0	
2	主要横梁	φ89.1x2.8x2868.0	STK400	17.1	2	34.2	B, C 部
		φ89.1x2.8x2528.0	STK400	15.1	2	30.2	D, E 部
		φ89.1x2.8x2495.0	STK400	14.9	16	238.4	A 部
	小計					302.8	
3	下段横梁	φ60.5x2.3x2868.0	STK400	9.46	2	18.9	B, C 部
		φ60.5x2.3x2528.0	STK400	8.34	2	16.7	D, E 部
		φ60.5x2.3x2495.0	STK400	8.23	16	131.7	A 部
	小計					167.3	
4	セットボルト	M16x35		4.6 以上	0.11	88	PW・SW付
5	アンカーボルト	M20x195		4.6 以上	0.65	44	3N(2栓)・PW・SW付
6	アンカープレート	M20x390 U-BOLT		4.6 以上	1.16	22	2N(2栓)・2PW・2SW付
7	アンカープレート	50x6x200	SS400	0.47	22	10.3	
8	スリーブ	φ76.3x2.8x150	STK400	0.76	18	13.7	主要横梁用
9	スリーブ	φ50.8x3.5x150	STKM13A	0.61	18	11.0	下段横梁用
10	エンドキャップ	φ89.1x3.2	SS400	0.41	4	1.6	
11	エンドキャップ	φ60.5x2.3	SPHC	0.20	4	0.8	
合 計				18.3 kg/m	50.922 m	934.3	

注記

・N: ナット、PW: 平座金、SW: パネ座金を示す。
・製品の表面処理は「JIS H8643」溶融亜鉛アルミニウム合金めっき (Me入り)
本体はHZA50A「主要部材の平均厚50μm以上」とし、
その上に焼付塗装、膜厚を60μm以上とする。
ボルト、ナット類、アンカープレートはHZA36A「平均厚36μm以上」とする。

実施設計図面

工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手種保型) (指手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	防護柵詳細図
縮尺	図示 図面番号 23 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

上部工架設時

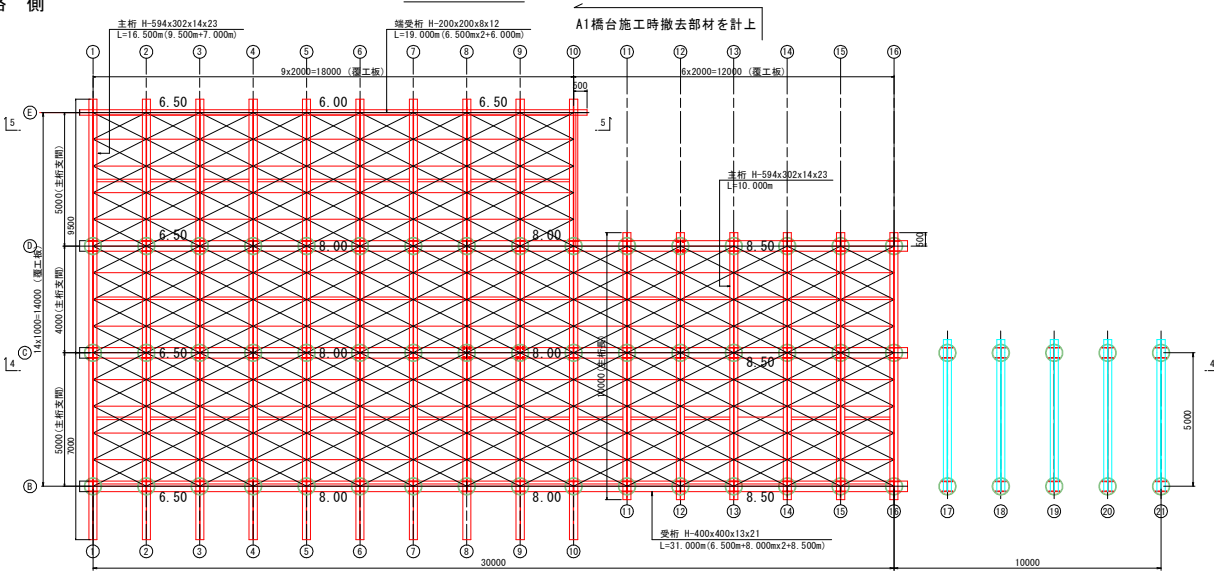


工事名	R7能環 徳島環状線 徳・西新浜地 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市西新浜町地		
図面名	施工計画図(その3)		
縮尺	1:200	図面番号	24 / 34
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

仮栈橋詳細図(その1) S=1:100
(上部工架設時)

道路側

平面図

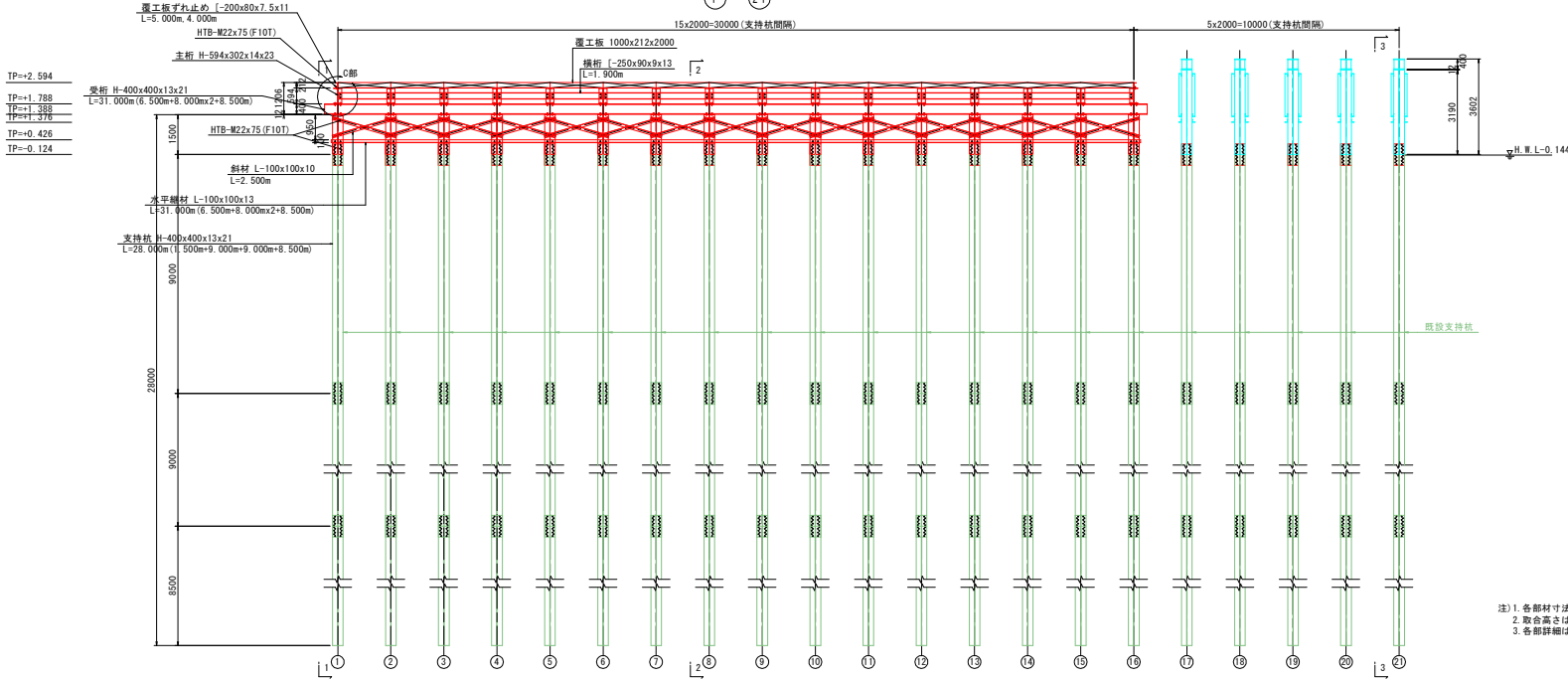


河川側

4-4

①-②

A1橋台施工時撤去部材を計上



使用部材一覧表

名称	使用部材	材質
覆工板	DK-1000x2000x212 (N)	SM490A
主桁	H-594x302x14x23	SS400
受桁	H-400x400x13x21	SS400
端受桁	H-200x200x8x12	SS400
横桁	L-250x90x9x13	SS400
垂直ブレース	L-100x100x10	SS400
水平ツナギ	L-100x100x13	SS400
敷鉄板	TP-5" x10" (t=25mm)	SS400
敷鉄板受桁	H-200x200x8x12	SS400
ズレ止メ	L-200x80x7.5x11	SS400
支持杭	H-400x400x13x21	SS400

横桁 (1箇所当たり)
1-L 250x90x9x13x1900
4-HTB W22x75 (F10T)

受桁 (800列) (1列当たり)
2-H 400x400x13x21x8000
1-H 400x400x13x21x6500
1-H 400x400x13x21x8500

水平継材
12-L 100x100x13x8000
6-L 100x100x13x6500
6-L 100x100x13x8500
192-HTB W22x75 (F10T)

斜材 (1箇所当たり)
2-L 100x100x10x2500
8-HTB W22x75 (F10T)

実施設計図面

工事名	R7徳島 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜他
図面名	仮栈橋詳細図(その1)
縮尺	1:100 図面番号 25 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

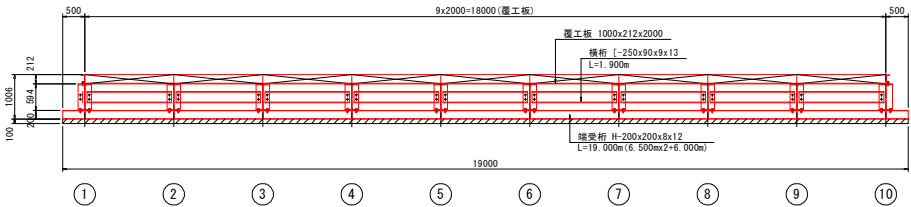
注) 1. 各部材寸法は現地状況を確認の上、決定すること。
2. 取合置きは現地にて調整のこと。
3. 各部詳細は、別図(その3)参照のこと。

仮橋詳細図(その2) S=1:60

(上部工架設時)

側面図

5 - 5

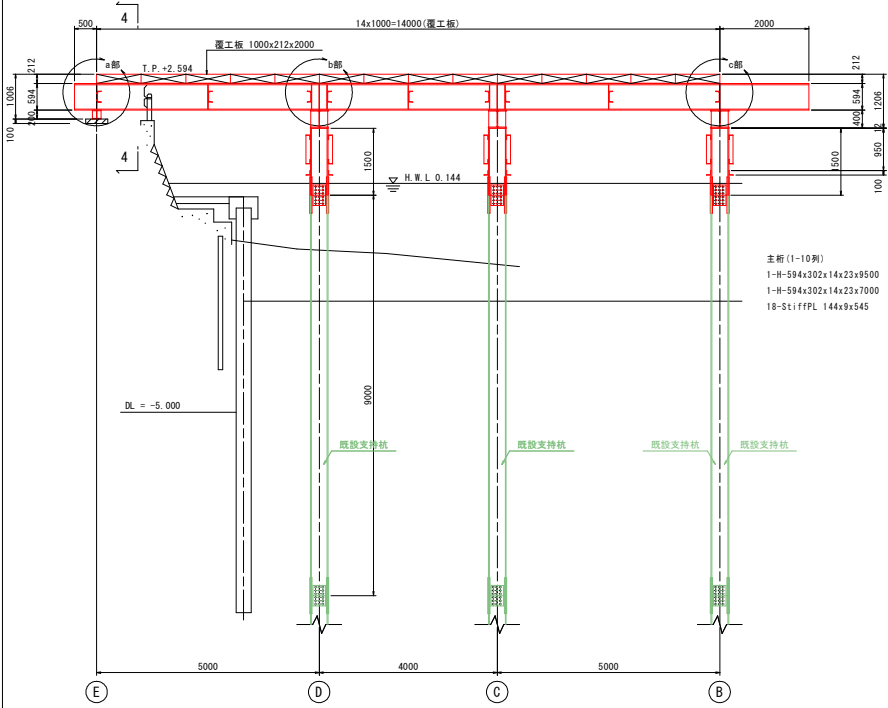


覆工板止め材
2-L 200x80x7.5x11x8000
5-L 200x80x7.5x11x6000
4-L 200x80x7.5x11x5000
2-L 200x80x7.5x11x4000
1-L 200x80x7.5x11x2000
橋梁桁 (E桁)
2-H-200x200x6x12x6500
1-H-200x200x6x12x6000

断面図

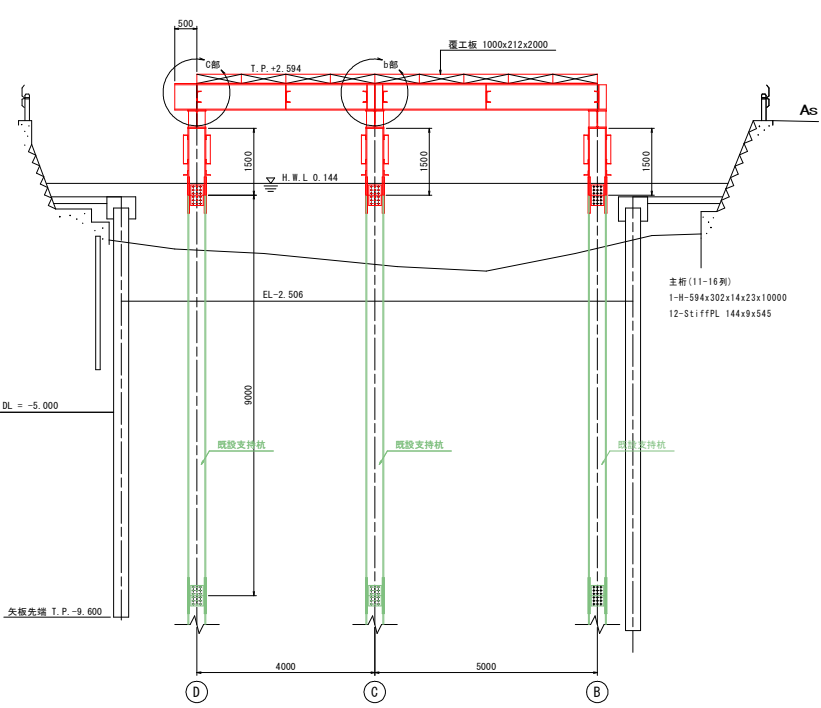
1 - 1

① - ⑩



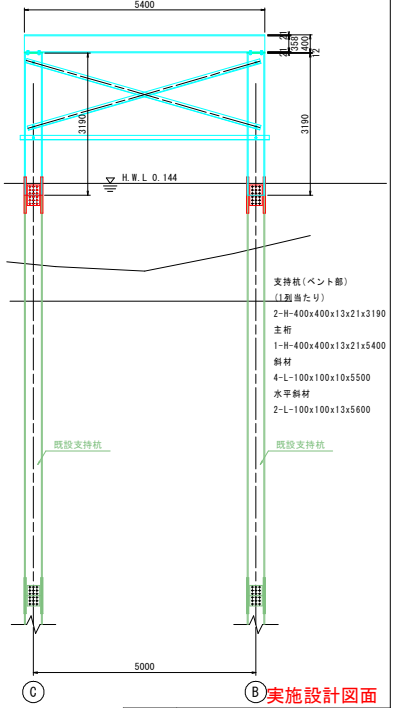
2 - 2

⑪ - ⑯



3 - 3

⑰ - ⑳



実施設計図面

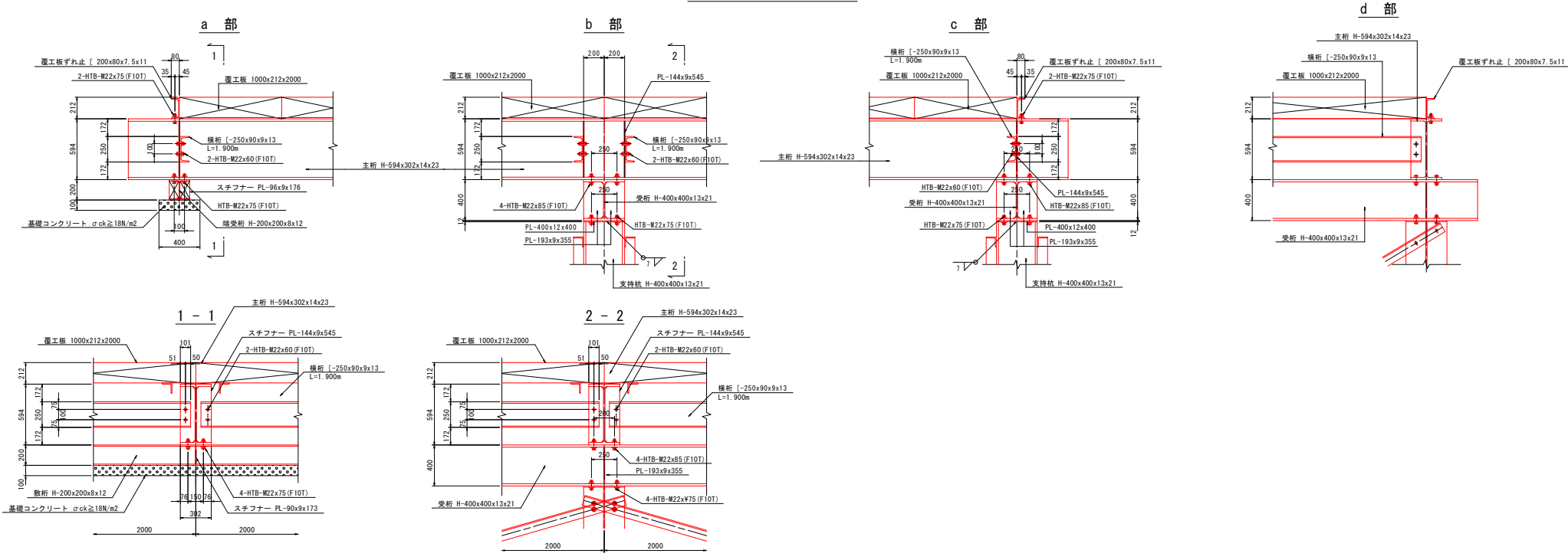
工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	仮橋詳細図(その2)
縮尺	1:60 図面番号 26 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

注) 1. 各部材寸法は現地状況を確認の上、決定すること。
2. 取合箇所は現地にて調整のこと。
3. 各部詳細は、別図(その3)参照のこと。

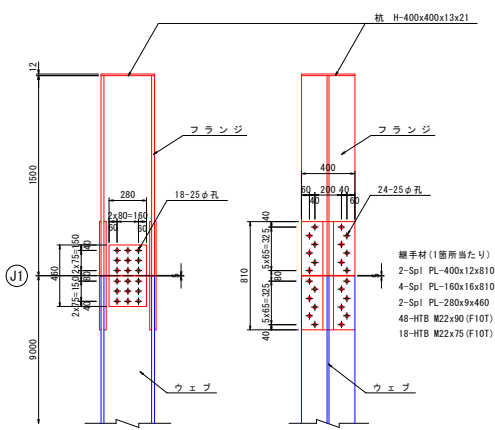
仮栈橋詳細図(その3) S=1:20

(上部工架設時)

仮栈橋取付詳細図



杭継手詳細図



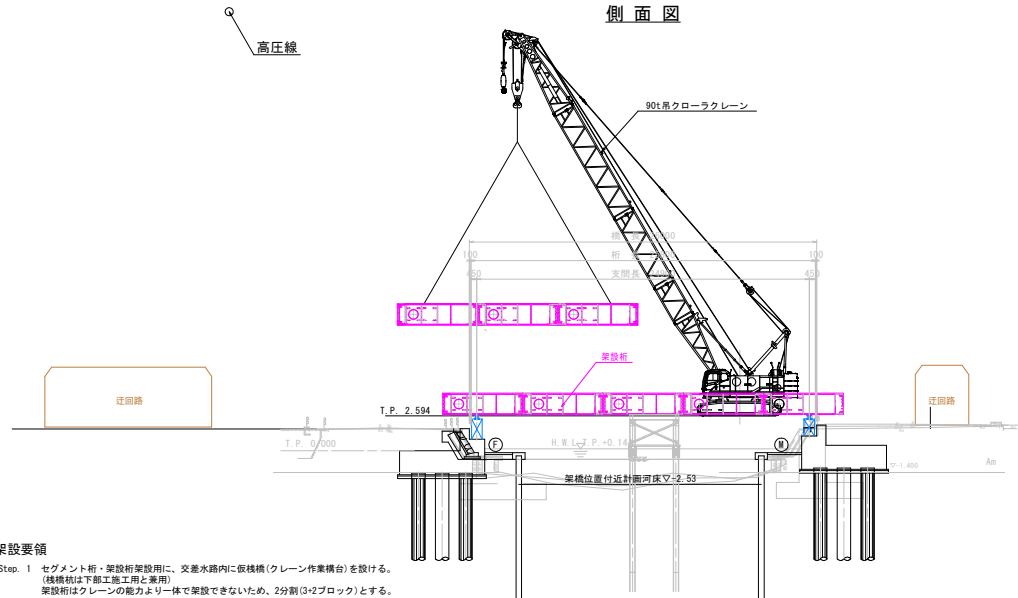
注)1 各部材寸法は現地状況を確認の上、決定すること。
2 取合高さは現地にて調整のこと。
3 全体配置は、別図(その1)(その2)参照のこと。
4 杭橋脚はAI積台施工時からの流用の可能性がある。
工事発注時、下部工事との調整により判断すること。

実施設計図面

工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市西新浜町他		
図面名	仮栈橋詳細図(その3)		
縮尺	1:20	図面番号	27 / 34
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

主桁架設計画図(その1) S=1:200

Step 1, 2
側面図

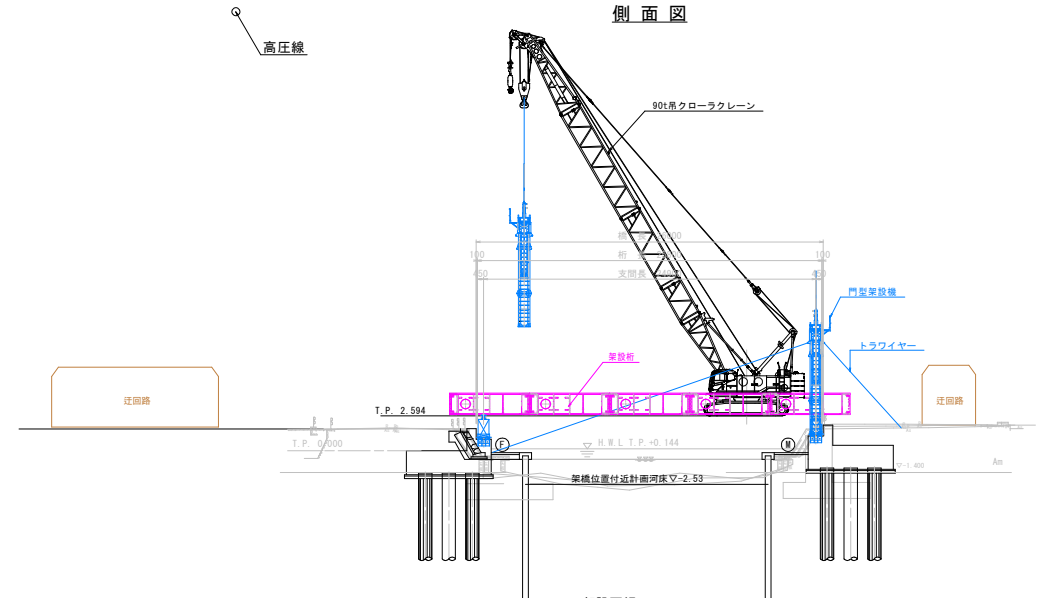


平面図

架設要領

- Step. 1 セグメント桁・架設桁架設用に、交差水路内に仮機橋(クレーン作業構台)を設ける。
(機橋は下部施工用と兼用)
架設桁はクレーンの能力より一帯で架設できないため、2分割(3+2ブロック)とする。
- Step. 2 橋台及び杭部に架設桁用のベントを設置する。
架設桁を仮機橋上に設置した50t吊りラフタークレーンで地組みする。
クローラークレーン90t吊りで架設し、架設桁を連結する。連結後杭の架設桁支持材及び支持くいを撤去する。

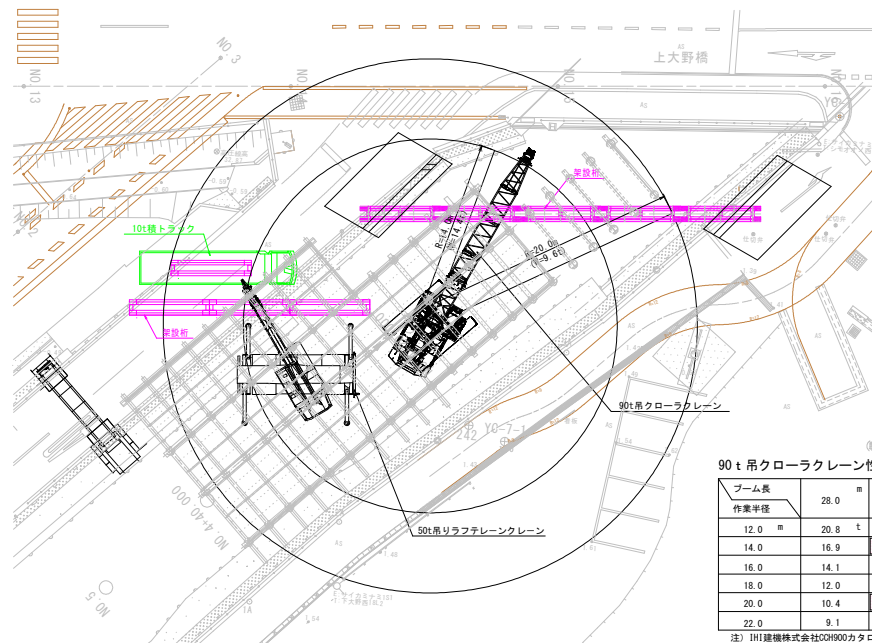
Step 3
側面図



平面図

架設要領

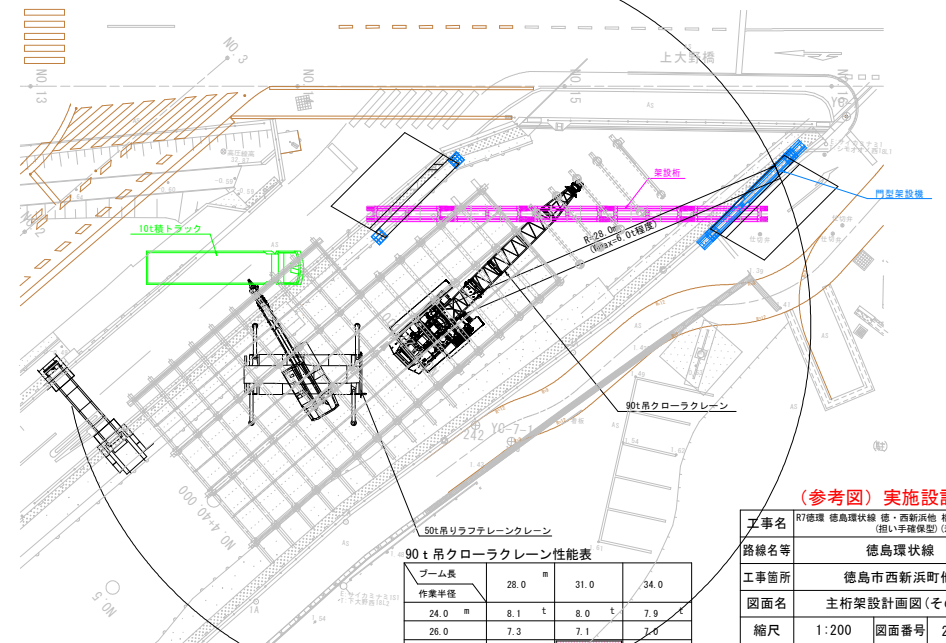
- Step. 3 門型架設機の部品を10t積みトラックにて施工地点まで運搬し、A1側は桁吊装置を一括で組立てクローラークレーンの90t吊りで架設する。
A2側はクローラークレーンの吊り能力に応じて桁吊装置を柱部材と梁部材に組立て、架設しながら設置位置で組立てを行う。



90 t 吊クローラークレーン性能表

ブーム長 作業半径	28.0 m	31.0 m	34.0 m
12.0 m	20.8 t	20.7 t	20.6 t
14.0 m	16.9 t	16.8 t	16.7 t
16.0 m	14.1 t	14.0 t	13.9 t
18.0 m	12.0 t	12.0 t	11.8 t
20.0 m	10.4 t	10.3 t	10.2 t
22.0 m	9.1 t	9.1 t	8.9 t

注) IHI建機株式会社CQH90カタログより



90 t 吊クローラークレーン性能表

ブーム長 作業半径	28.0 m	31.0 m	34.0 m
24.0 m	8.1 t	8.0 t	7.9 t
26.0 m	7.3 t	7.1 t	7.0 t
28.0 m	-	6.4 t	6.2 t
30.0 m	-	-	5.6 t

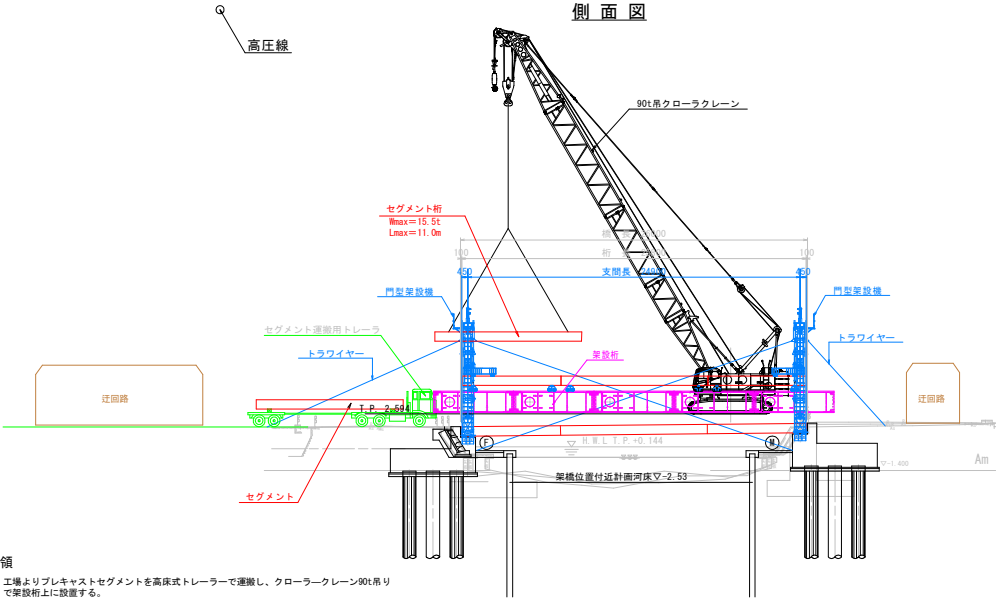
注) IHI建機株式会社CQH90カタログより

(参考図) 実施設計図面

工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手種保認) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	主桁架設計画図(その1)
縮尺	1:200 図面番号 28 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

主桁架設計画図(その2) S=1:200

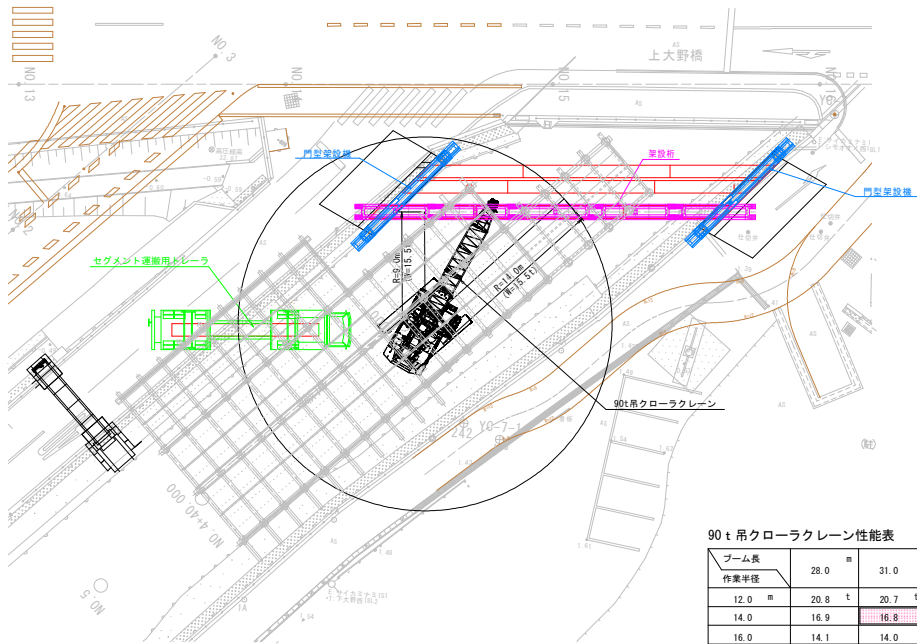
Step 4
側面図



架設要領

Step. 4 工場よりプレキャストセグメントを高床式トレーラーで運搬し、クローラークレーン90t吊り
で架設桁上に設置する。
プレキャストセグメントをウインチにて移動しながら主桁1本分(3ブロック)の架設を完了する。
仮道材でプレキャストブロックを一列にし、門型架設機にて所定の位置に架設する。
62桁についても同様とする。63桁、64桁についても同様とし63桁は61桁上に、64桁は62桁上に
仮置きする。

平面図

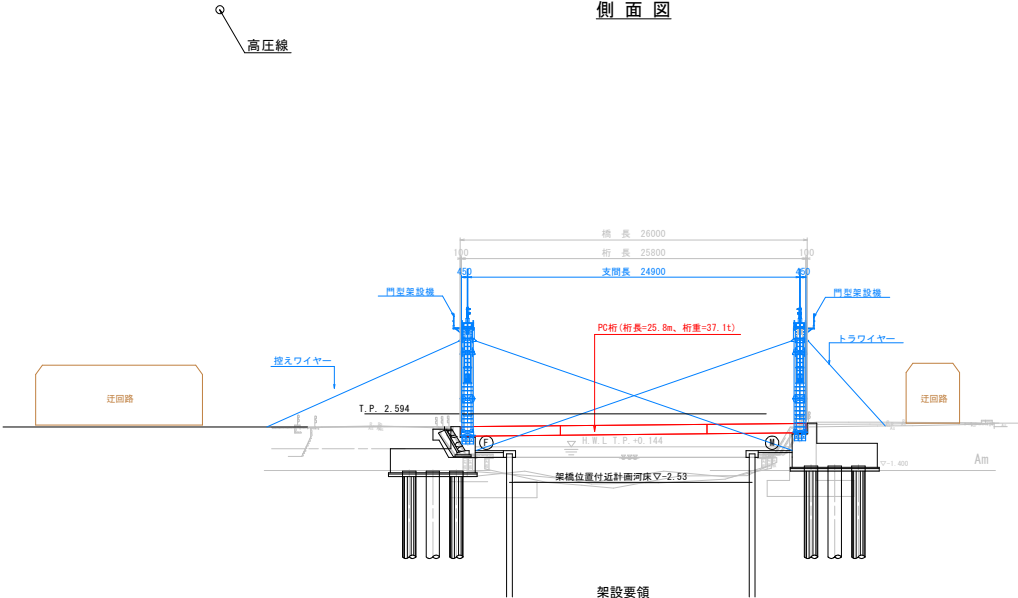


90 t 吊クローラークレーン性能表

ブーム長	28.0 m	31.0 m	34.0 m
作業半径			
12.0 m	20.8 t	20.7 t	20.6 t
14.0 m	16.9 t	16.8 t	16.7 t
16.0 m	14.1 t	14.0 t	13.9 t

注) IHI建機株式会社O3R900カタログより

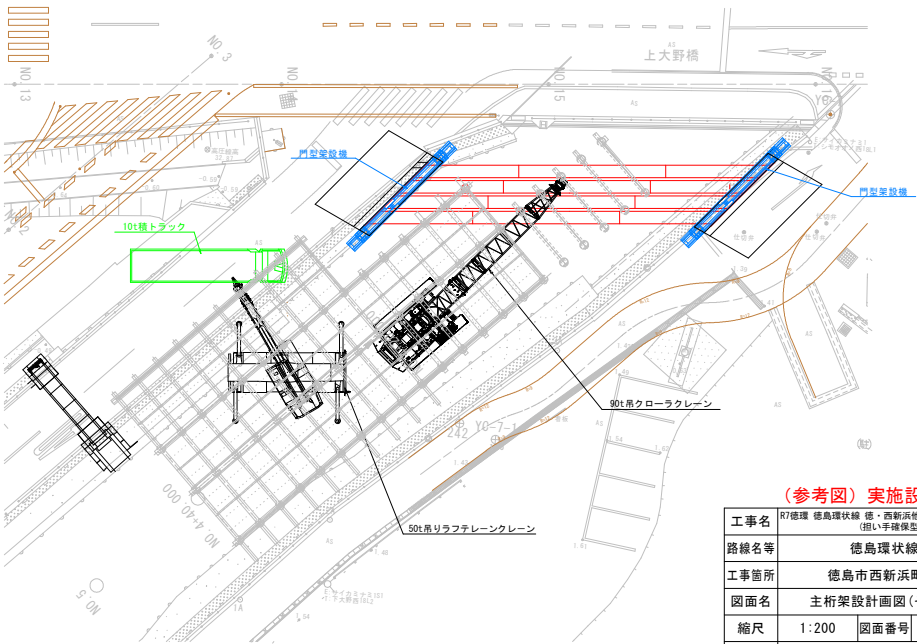
Step, 5, 6, 7, 8
側面図



架設要領

Step. 5 架設桁をクローラークレーン90t吊りで仮機橋上に置く。
仮機橋上でラフタークレーン50t吊りで解体し、10t積みトラックで運搬する。
Step. 6 63桁を門型架設機にて所定の位置に架設する。64桁についても同様とする。
Step. 7 門型架設機をクローラークレーン90t吊りで解体しながら仮機橋上に置く。仮機橋上で
ラフタークレーン50t吊りで解体し10t積みトラックにて運搬する。
Step. 8 架設完了。

平面図



(参考図) 実施設計画図

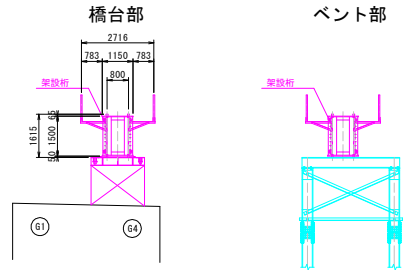
工事名	R7徳島 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手種保認) (着手日指定型)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市西新浜町他
図面名	主桁架設計画図(その2)
縮尺	1:200 図面番号 29 / 34
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>

主桁架設計画図(その3) S=1:100

断面図

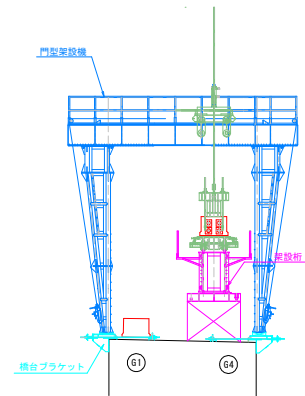
Step. 1 仮栈橋を設置(下部施工工用と兼用)

Step. 2 2分割した架設桁をG4桁ライン上付近の橋座面上に据え付け、架設桁を連結

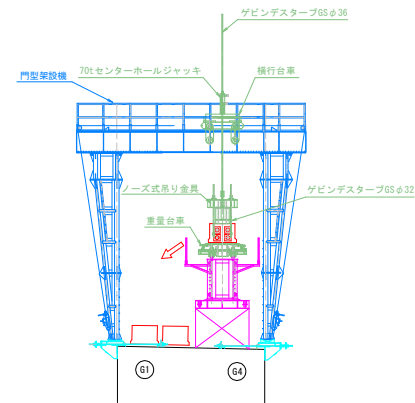


Step. 3 門型架設機を設置

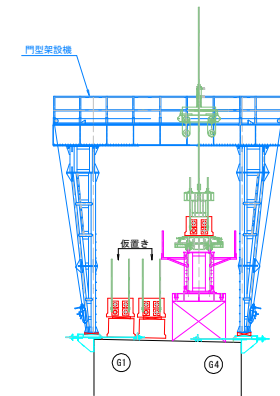
Step. 4-1 架設桁上でセグメント桁を組立て所定の位置に架設(G1桁)



Step. 4-2 架設桁上でセグメント桁を組立て所定の位置に架設(G2桁)

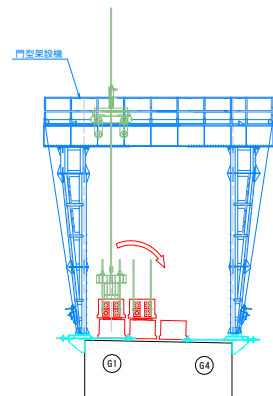


Step. 4-3 G3、G4桁は架設桁上でセグメント桁を組立て、架設済みの主桁上に仮置き

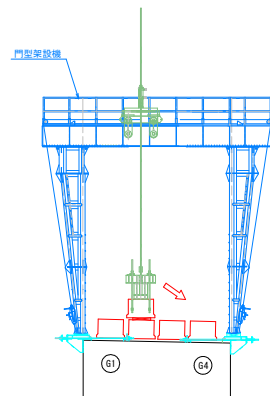


Step. 5 架設桁を撤去する。

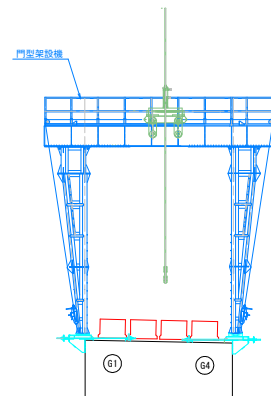
Step. 6-1 主桁上に仮置きしていたG3桁を所定の位置に架設する。



Step. 6-2 主桁上に仮置きしていたG4桁を所定の位置に架設する。



Step. 7 門型架設機を解体しながら、撤去する。

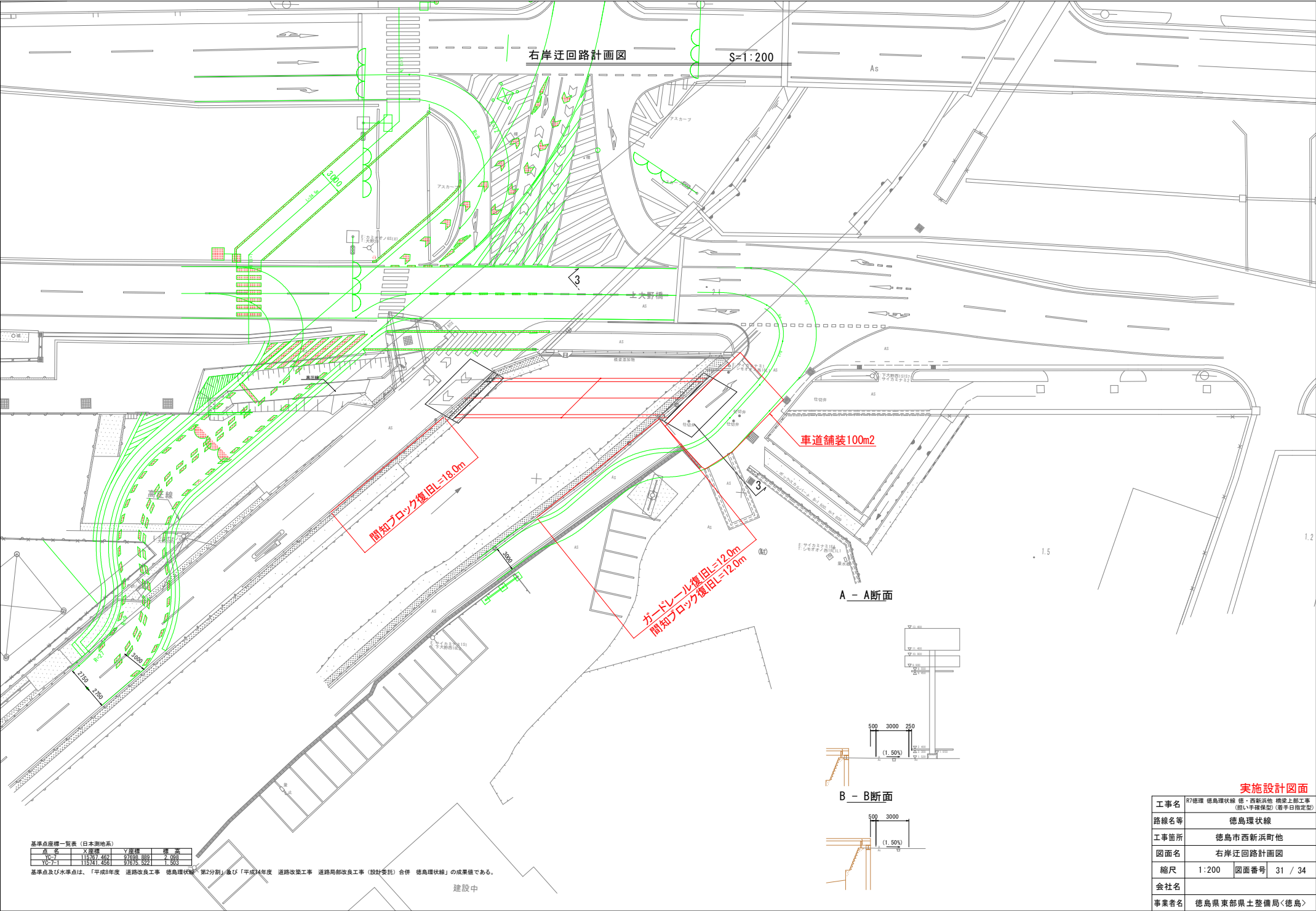


Step. 8 架設完了。



(参考図) 実施設計図面

工事名	R7徳環 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手種別表型) (着手日指定型)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市西新浜町他		
図面名	主桁架設計画図(その3)		
縮尺	1:100	図面番号	30 / 34
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

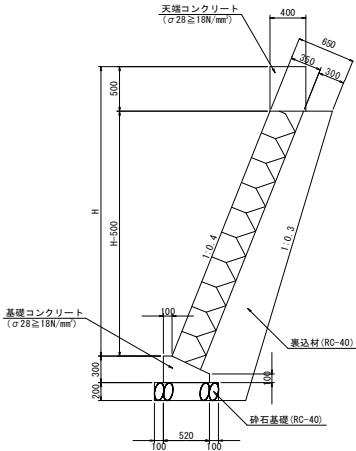


実施設計図面

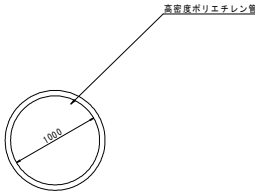
工事名	R7徳環 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市西新浜町他		
図面名	右岸迂回路計画図		
縮尺	1:200	図面番号	31 / 34
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

構造図(その1)

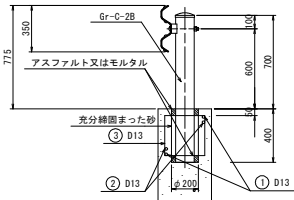
ブロック積擁壁 S=1:30



仮設管渠 S=1:30

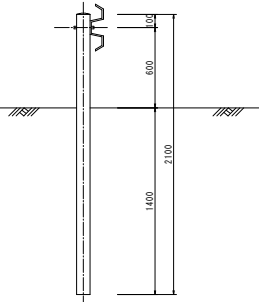


1号ガードレール S=1:20
(Gr-C-2B)

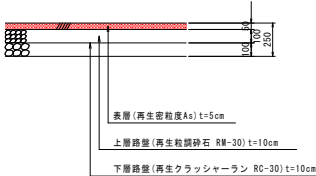


鉄筋質量表 (S0295A)					1箇所当り	
記号	径	長さ	本数	重量 (kg)		
①	D13	1490	2	2.97		
②	D13	1250	2	2.49		
③	D13	1420	2	2.83		
合計				8.29		

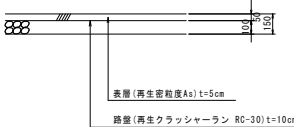
2号ガードレール S=1:20
(Gr-C-4E)



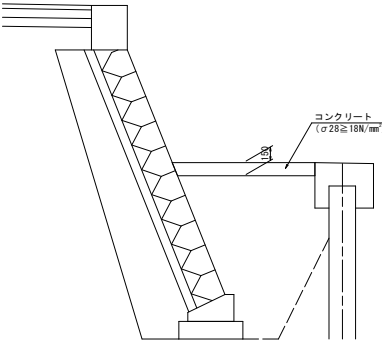
車道舗装 S=1:20
N3 (L交通) 設計CBR12 (信頼性90%)



仮設舗装 S=1:20



張コンクリート S=1:30

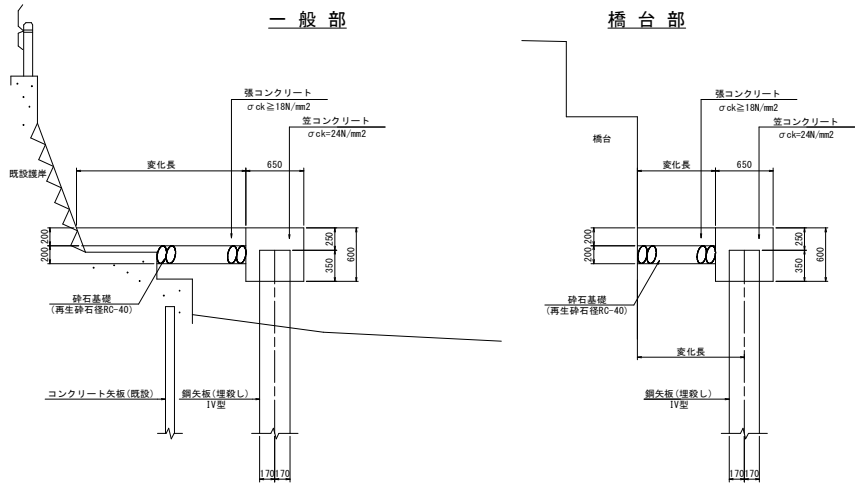


実施設計図面

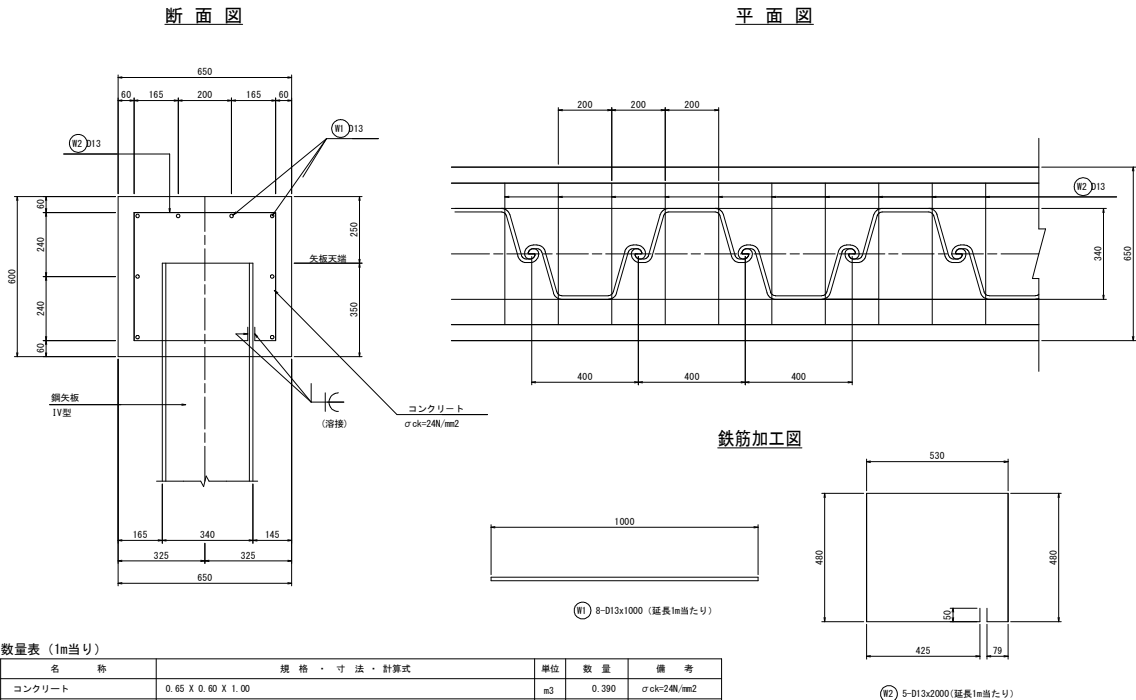
工事名	R7徳理 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市西新浜町他		
図面名	構造図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	33 / 34
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

護岸工構造図

平張コンクリート S=1:30



笠コンクリート S=1:10



数量表 (1m当り)					
名 称	規 格 ・ 寸 法 ・ 計算式	単位	数 量	備 考	
コンクリート	0.65 X 0.60 X 1.00	m ³	0.390	σck=24N/mm ²	
型 枠 工	(0.60 X 2) X 1.00	m ²	1.20		
鉄 筋 工	① D13 L=1,000 m	0.995 X 1,000=0.995 (kg/本)	本	8	SD345A
	② D13 L=2,000 m	0.995 X 2,000=1.990 (kg/本)	本	5	SD345A
	質量合計		kg	17.91	
現 場 溶 接	フレア溶接 2 X 0.050=0.100 (m/箇所)	箇所	5		

注) 1. 現地状況に合わせて施工を行うこと。
2. 笠コンクリートの施工は、鋼矢板を現場にてガス切断した後に行うこと。

(参考図) 実施設計図面

工事名	R7徳環 徳島環状線 徳・西新浜他 橋梁上部工事 (指し手確保型) (着手日指定型)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市西新浜町他		
図面名	護岸工構造図		
縮尺	図示	図面番号	34 / 34
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局〈徳島〉		